

令和8年度第1回 足立区地域保健福祉推進協議会 「子ども支援専門部会」

日時：令和8年7月23日(木) 14時00分～

場所：足立区役所 8階 特別会議室

1 審議・調査事項

- (1) 「第3期足立区子ども・子育て支援事業計画」の令和7年度実績及び2次評価結果について
(所管課：子ども家庭部 子ども政策課) …………… 【審議・調査事項1、別添資料】 P 1

2 報告事項

- (1) 令和8年度の産後ケア事業における拡充について
(所管課：衛生部 保健予防課) …………… 【報告事項1】 P 4
- (2) 令和7年度あだちっ子歯科健診実施結果報告について
(所管課：子ども家庭部 子ども政策課ほか) …………… 【報告事項2、別添資料】 P 7
- (3) 子育て家庭訪問事業で実施したアンケート調査結果について
(所管課：子ども家庭部 子ども政策課) …………… 【報告事項3】 P 11
- (4) 令和7年度 各教育・保育施設の不適切保育の内容及び指導検査の実施結果について
(所管課：子ども家庭部 子ども施設指導・支援課ほか) …………… 【報告事項4】 P 16
- (5) 令和8年4月1日の保育所等利用待機児童の状況等について
(所管課：子ども家庭部 保育・入園課ほか) …………… 【報告事項5、別添資料】 P 23
- (6) 千住本町住区センター学童保育室の閉室及び代替施設の整備について
(所管課：子ども家庭部 学童保育課) …………… 【報告事項6】 P 29
- (7) 令和8年度学童保育室待機児童の状況について
(所管課：子ども家庭部 学童保育課) …………… 【報告事項7】 P 31
- (8) 令和7年度児童家庭相談の状況及び今後の方針について
(所管課：子ども家庭部 こども家庭相談課) …………… 【報告事項8】 P 33
- (9) 「ヤングケアラー実態調査アンケート」の実施について
(所管課：子ども家庭部 こども家庭相談課) …………… 【報告事項9】 P 36

3 情報連絡事項

- (1) 令和8年度夏休み期間中における体験講座等の無料化事業「あだちワークわーく in Summer」について
(所管課：あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課) …………… 【情報連絡事項1】 P 41
- (2) 「高校生世代の居場所型学習支援事業」の実績および利用状況について
(所管課：あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課) …………… 【情報連絡事項2】 P 52
- (3) 「足立ミライゼミ」の実施状況および実績について
(所管課：あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課) …………… 【情報連絡事項3】 P 54
- (4) 「高校生世代応援支援金」の実績および申請状況について
(所管課：あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課) …………… 【情報連絡事項4】 P 57

(5) 乳幼児を対象とした夏の遊び場確保事業の実施について

(所管課：子ども家庭部 子ども政策課) ……………【情報連絡事項5】 P 6 1

(6) 足立区立保育所の指定管理者の指定について

(所管課：子ども家庭部 私立保育園課) ……………【情報連絡事項6】 P 6 3

(7) 令和7年度学童保育室における実地調査の結果について

(所管課：子ども家庭部 学童保育課) ……………【情報連絡事項7】 P 6 6

【令和8年度の開催日程（予定）】

	日程	時間（予定）	場所
第2回	12月15日（火）	14時から	区役所 8階 特別会議室
第3回	3月16日（火）	14時から	区役所 8階 特別会議室

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

【 審議・調査事項

報告事項

情報連絡事項 】

令和 8 年 7 月 2 3 日

件 名	「第3期足立区子ども・子育て支援事業計画」の令和7年度実績及び2次評価結果について		
所 管 部 課	子ども家庭部 子ども政策課		
内 容	「第3期足立区子ども・子育て支援事業計画」の令和7年度実績及び評価について、別添資料のとおり施策評価表（案）として取りまとめたので報告する。		
	1 評価の方法		
		評価者（機関）	評価内容
	1次評価	各指標・事業の担当課	自己評価
	2次評価	子ども家庭部	達成率、方向性、効果、進捗率 等
3次評価	足立区地域保健福祉推進協議会（子ども支援専門部会含む）	外部評価	
2 令和7年度各施策の評価概要（成果指標のコメントは総合評価から一部抜粋）			
	施策群1 家庭・地域と連携し、子どもの学びを支え育む	最終目標に対する R7 の進捗率	令和7年度2次評価（5点満点）
	【施策1－1】（別添資料 P4参照） 子どもの心身の健全な発達の支援 （成果指標4）1日3食、野菜（おかず・汁物など）を食べる幼児の割合 ・ 朝食時の野菜摂取など課題はあるものの、保健センターでの健康教室や巡回訪問を通じた粘り強い啓発活動が、食への関心を支える基盤となっている。	87%	4
	【施策1－2】（別添資料 P8参照） 就学前からの学びの基礎づくり （成果指標2）学童保育室の保護者満足度 ・ 学童保育室の保護者満足度が目標に達しなかった点は、施設拡充に伴うサービスの定着途上にあることが推察される。計画的な実地調査が遂行されていることは評価できる。	97%	4
		＜評価のポイント＞ 成果指標の達成率はいずれも高い水準であった。一部課題もあるが方向性は妥当と判断し、4点とした。	
		＜評価のポイント＞ 成果指標の達成率はいずれも高い水準であった。今後の事業効果への期待値を加味し、4点とした。	

		【施策１－３】（別添資料 P10 参照） 子どもの状況に応じた支援の充実 （成果指標 1）<u>相談児童数のうち、関係機関と連携できた割合</u> ・ 「こども支援センターげんき」を拠点とした相談体制において、窓口相談に留まらず、電話や面接を通じた粘り強いフォローアップを継続している。こうした保護者の心情に寄り添った関わりが、家庭の安心感を醸成し、外部の専門機関への円滑な接続を支えている点は高く評価できる。	98%	5
		【施策１－４】（別添資料 P12 参照） 子どもが社会と関わる力を育むための成長支援 （成果指標 2）<u>あだち放課後子ども教室利用者満足度</u> ・ 全学年同時開催校の維持や多様な体験プログラムの導入を進めており、児童が異学年や地域住民と交流しながら安心して過ごせる場として定着している。今後は運営を担う実行委員会との連携をさらに深めて充実した活動体制の構築に努めてもらいたい。	98%	5
		施策群 2 妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支える	最終目標に対する R7 の進捗率	令和 7 年度 2 次評価 (5 点満点)
		【施策 2－1】（別添資料 P14 参照） 妊娠、出産、子育てへの切れ目のない支援の充実 （成果指標 1）<u>子育ては楽しいと感じる割合</u> ・ 妊娠届出時からの面接や「こんにちは赤ちゃん訪問」といったアウトリーチ型の支援に加え、乳幼児健康診査等を通じた相談環境が切れ目なく機能しており、保護者の孤立防止と安心感の醸成に大きく寄与している点は高く評価できる。こうした対面でのきめ細やかな関わりが、親が子育てを前向きに捉えるきっかけとなっており、指標の達成にも繋がっている。	100%	5

		【施策２－２】（別添資料 P18 参照） 多様なライフスタイルに応じた教育・ 保育サービス等の充実 （成果指標１）<u>保育需要に対する待機児童率</u> ・ 保育需要に対する待機児童率が前年度から上昇したことは、１歳児を中心とした入園申請の急増が主要因と推察される。引き続き、需要の変動を的確に捉えた定員確保が不可欠である。	67%	3	＜評価のポイント＞ 各成果指標の方向性は妥当であるものの、新たな課題解消への期待と最終目標に対する令和７年度の進捗率を考慮し、３点とした。
		【施策２－３】（別添資料 P20 参照） 配慮を要する子育て家庭への支援 （成果指標２）<u>ひとり親家庭向け就労支援事業 修了者の就業率</u> ・ ひとり親家庭向け就労支援事業の利用人数が減少傾向にあるため、今後は利用に至らなかった理由の分析を深めるとともに、ひとり親家庭応援アプリ等による積極的な周知の継続や、正規雇用のみならず派遣や在宅就労といった個々のニーズに即した柔軟な支援を強化し、確実な経済的自立へと繋げることを期待する。	78%	3	＜評価のポイント＞ 成果指標の達成率や、今後の原因分析による事業効果に期待し、３点とした。
		【施策２－４】（別添資料 P22 参照） 安全・安心に子育てのできる生活環境 の整備 （成果指標２）<u>よく行く、または行きたい公園 がある区民の割合</u> ・ 区民の意見を取り入れ、テーマを持たせた公園整備が区民の満足度に現れており評価できる。専門業者による点検でＤ判定となった９基の遊具に対しては、速やかに閉鎖・修繕等の対応がなされ、安全性が維持されている。	97%	4	＜評価のポイント＞ 成果指標の達成率はいずれも高い水準であるものの、一次評価結果を踏まえ、４点とした。
		３ 今後の方針 （１）年度毎に各施策の実績を評価し、改善を図っていく。 （２）施策評価表については、議会報告後、区ホームページで公表予定。			

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件 名	令和8年度の産後ケア事業における拡充について																									
所 管 部 課	衛生部 保健予防課																									
内 容	令和8年度の産後ケア事業の拡充について、下記のとおり報告する。																									
	記																									
	1 医療機関型産後ケアにおける自己負担半額化について 拡充																									
	医療機関等が実施する産後ケア（宿泊型・日帰り型・訪問型）において、自己負担額を半額にすることで、産後ケア事業の利用機会及び利便性の充実を図る。																									
	（1）自己負担額一覧																									
	<table><tr><th colspan="2">種 類</th><th>変 更 前</th><th>変 更 後</th></tr><tr><td rowspan="2">宿 泊 型</td><td>基本利用料</td><td>5, 0 0 0 円</td><td>➡ <u>2, 5 0 0 円</u></td></tr><tr><td>多胎児加算</td><td>2, 0 0 0 円</td><td>➡ <u>1, 0 0 0 円</u></td></tr><tr><td rowspan="2">日 帰 り 型</td><td>基本利用料</td><td>2, 5 0 0 円</td><td>➡ <u>1, 2 5 0 円</u></td></tr><tr><td>多胎児加算</td><td>5 0 0 円</td><td>➡ <u>無 料</u></td></tr><tr><td rowspan="2">訪 問 型</td><td>基本利用料</td><td>2, 0 0 0 円</td><td>➡ <u>1, 0 0 0 円</u></td></tr><tr><td>多胎児加算</td><td>5 0 0 円</td><td>➡ <u>無 料</u></td></tr></table>	種 類		変 更 前	変 更 後	宿 泊 型	基本利用料	5, 0 0 0 円	➡ <u>2, 5 0 0 円</u>	多胎児加算	2, 0 0 0 円	➡ <u>1, 0 0 0 円</u>	日 帰 り 型	基本利用料	2, 5 0 0 円	➡ <u>1, 2 5 0 円</u>	多胎児加算	5 0 0 円	➡ <u>無 料</u>	訪 問 型	基本利用料	2, 0 0 0 円	➡ <u>1, 0 0 0 円</u>	多胎児加算	5 0 0 円	➡ <u>無 料</u>
	種 類		変 更 前	変 更 後																						
	宿 泊 型	基本利用料	5, 0 0 0 円	➡ <u>2, 5 0 0 円</u>																						
		多胎児加算	2, 0 0 0 円	➡ <u>1, 0 0 0 円</u>																						
	日 帰 り 型	基本利用料	2, 5 0 0 円	➡ <u>1, 2 5 0 円</u>																						
多胎児加算		5 0 0 円	➡ <u>無 料</u>																							
訪 問 型	基本利用料	2, 0 0 0 円	➡ <u>1, 0 0 0 円</u>																							
	多胎児加算	5 0 0 円	➡ <u>無 料</u>																							
※ 生活保護世帯・住民税非課税世帯は、自己負担を免除しているため、変更なし。																										
（2）事業開始日																										
令和8年4月1日利用分から																										
2 日帰り型（医療機関型）産後ケアの追加について 拡充																										
新たに以下の医療機関を追加する。																										
（1）追加する医療機関																										
東京リバーサイド病院（荒川区南千住）																										

(2) 医療機関型産後ケア施設別実施状況一覧

No.	施設名称	住所	宿泊型	日帰り型
1	待木医院	足立区西竹の塚 2-13-17	2 か月 未 満	
2	東京女子医科大学附属 足立医療センター	足立区江北 4-33-1	3 か月 未 満	
3	横川レディースクリニック	足立区保木間 1-22-15	4 か月 未 満	
4	長 門 ク リ ニ ッ ク	足立区中川 2-5-8	4 か月 未 満	4 か月 未 満
5	綾 瀬 産 後 ケ ア	葛飾区小菅 4-8-10	2 か月 未 満	4 か月 未 満
6	東京かつしか赤十字 母子医療センター	葛飾区新宿 3-7-1	2 か月 未 満	
7	スワンレディースクリニック	北区王子 4-27-7	変更 3 か月 未 満※	
8	東京リバーサイド病院	荒川区南千住 8-4-4	4 か月 未 満	拡充 4 か月 未 満
9	東都文京病院	文京区湯島 3-5-7	4 か月 未 満	

※ スワンレディースクリニックの受入れ限度の月齢を「4 か月未満」から「3 か月未満」へ変更

(2) 利用開始日

令和8年4月1日利用分から

3 「すこやかプラザ あだち」におけるデイサービス型産後ケアの追加について **拡充**

新たに産後5か月から1歳未満を対象としたデイサービス型産後ケア開始する。

(1) 実施曜日・定員

毎週木曜日・各回3名

(2) 対象

産後5か月から1歳未満の産婦と子ども **拡 充**

(3) 自己負担額

500円

(4) 事業者

NPO法人 子育てパレット

(5) デイサービス型産後ケア施設実施状況一覧

No.	施設名称	住所	利用日
1	すこやかプラザ あだち	足立区江北5-14-5	月曜日・金曜日 産後4か月未満の産婦と子ども ----- 木曜日 拡充 産後5か月から1歳未満の産婦と子ども
2	マタニティ&ベビー オハナ ハウス Ohana	足立区梅島3-4-8 うめじまKSビル2階	火曜日 産後4か月未満の産婦と子ども ----- 水曜日 産後5か月から1歳未満の産婦と子ども

4 訪問型産後ケアの訪問助産師の増員について **拡充**

外出が困難な母親の心身ケア、乳房ケア及び育児指導のため、助産師の家庭訪問による訪問型産後ケアについて、家庭訪問する助産師が増えたので報告する。

(1) 訪問助産師

公益社団法人 東京都助産師会 葛飾・足立地区分会に所属する足立区内助産所または助産師

(2) 増員 **拡充**

5名 → **6名** (4月1日現在)

5 今後の方針

医療機関型産後ケアにおける自己負担半額化などの産後ケアの情報については、あだち広報・区ホームページ・SNS等で引き続き周知していく。

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

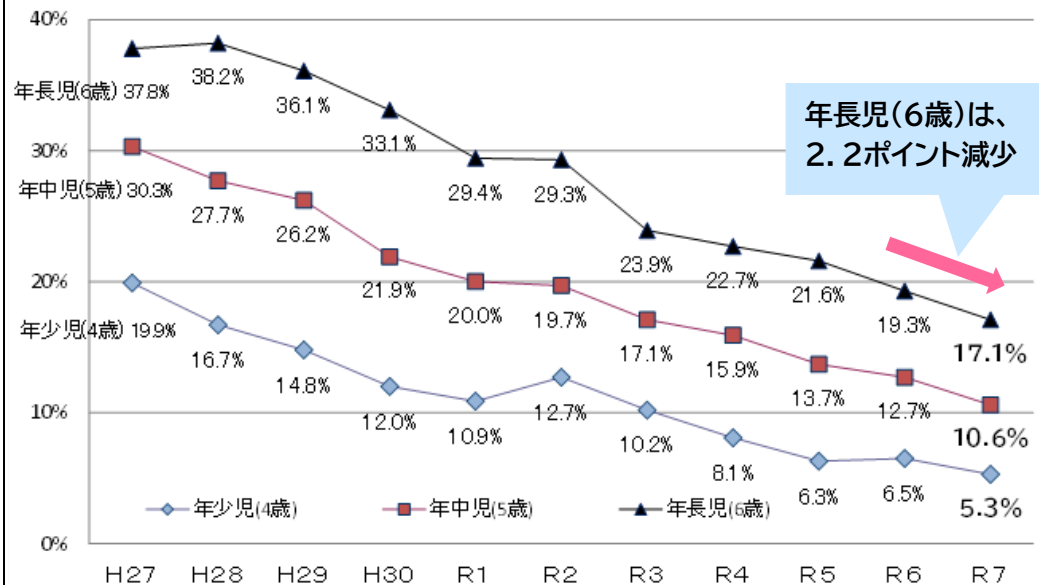
件 名	令和7年度あだちっ子歯科健診実施結果報告について																																																												
所 管 部 課	子ども家庭部 子ども政策課 保育・入園課、私立保育園課、幼稚園・地域保育課																																																												
内 容	むし歯が増えやすい年少児（4歳）から年長児（6歳）の全ての子どもを対象に、むし歯予防及び早期の治療に繋ぐため「あだちっ子歯科健診」を実施している。令和7年度の健診結果がまとまったので報告する（詳細は別添資料参照）。 1 施設参加率と健診受診率 （1）参加率は9年連続100%、受診率は微増（図1） ア 全212施設実施、12,787名受診（前年比488人減） イ 施設通園児の受診率 99.3%（前年比0.1ポイント増） ウ 未通園児等※の受診率33.7%（前年比3.1ポイント増） ※ 家庭保育及び認可外保育施設、企業主導型保育施設、児童発達支援センター等に通っている子ども（区外通園児は除く） （図1）施設参加率と健診受診率 <table><caption>施設参加率と健診受診率の推移（H27～R7）</caption><thead><tr><th>年度</th><th>施設参加率 (%)</th><th>施設受診率 (%)</th><th>未通園児等受診率 (%)</th><th>区外通園児受診率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H27</td><td>100.0</td><td>98.8</td><td>8.6</td><td>4.2</td></tr><tr><td>H28</td><td>100.0</td><td>99.0</td><td>9.4</td><td>5.1</td></tr><tr><td>H29</td><td>100.0</td><td>99.1</td><td>13.5</td><td>9.8</td></tr><tr><td>H30</td><td>100.0</td><td>99.0</td><td>13.0</td><td>9.2</td></tr><tr><td>R1</td><td>100.0</td><td>99.4</td><td>14.3</td><td>9.5</td></tr><tr><td>R2</td><td>100.0</td><td>98.6</td><td>17.3</td><td>9.1</td></tr><tr><td>R3</td><td>100.0</td><td>98.7</td><td>21.0</td><td>14.1</td></tr><tr><td>R4</td><td>100.0</td><td>99.0</td><td>30.6</td><td>8.9</td></tr><tr><td>R5</td><td>100.0</td><td>98.6</td><td>29.9</td><td>8.5</td></tr><tr><td>R6</td><td>100.0</td><td>99.2</td><td>30.6</td><td>10.6</td></tr><tr><td>R7</td><td>100.0</td><td>99.3</td><td>33.7</td><td>12.6</td></tr></tbody></table>	年度	施設参加率 (%)	施設受診率 (%)	未通園児等受診率 (%)	区外通園児受診率 (%)	H27	100.0	98.8	8.6	4.2	H28	100.0	99.0	9.4	5.1	H29	100.0	99.1	13.5	9.8	H30	100.0	99.0	13.0	9.2	R1	100.0	99.4	14.3	9.5	R2	100.0	98.6	17.3	9.1	R3	100.0	98.7	21.0	14.1	R4	100.0	99.0	30.6	8.9	R5	100.0	98.6	29.9	8.5	R6	100.0	99.2	30.6	10.6	R7	100.0	99.3	33.7	12.6
年度	施設参加率 (%)	施設受診率 (%)	未通園児等受診率 (%)	区外通園児受診率 (%)																																																									
H27	100.0	98.8	8.6	4.2																																																									
H28	100.0	99.0	9.4	5.1																																																									
H29	100.0	99.1	13.5	9.8																																																									
H30	100.0	99.0	13.0	9.2																																																									
R1	100.0	99.4	14.3	9.5																																																									
R2	100.0	98.6	17.3	9.1																																																									
R3	100.0	98.7	21.0	14.1																																																									
R4	100.0	99.0	30.6	8.9																																																									
R5	100.0	98.6	29.9	8.5																																																									
R6	100.0	99.2	30.6	10.6																																																									
R7	100.0	99.3	33.7	12.6																																																									

2 健診結果及び分析

(1) 乳歯にむし歯がある子どもの割合が減少 (図2)

乳歯にむし歯がある子どもの割合は、全年齢で前年度より減少した。

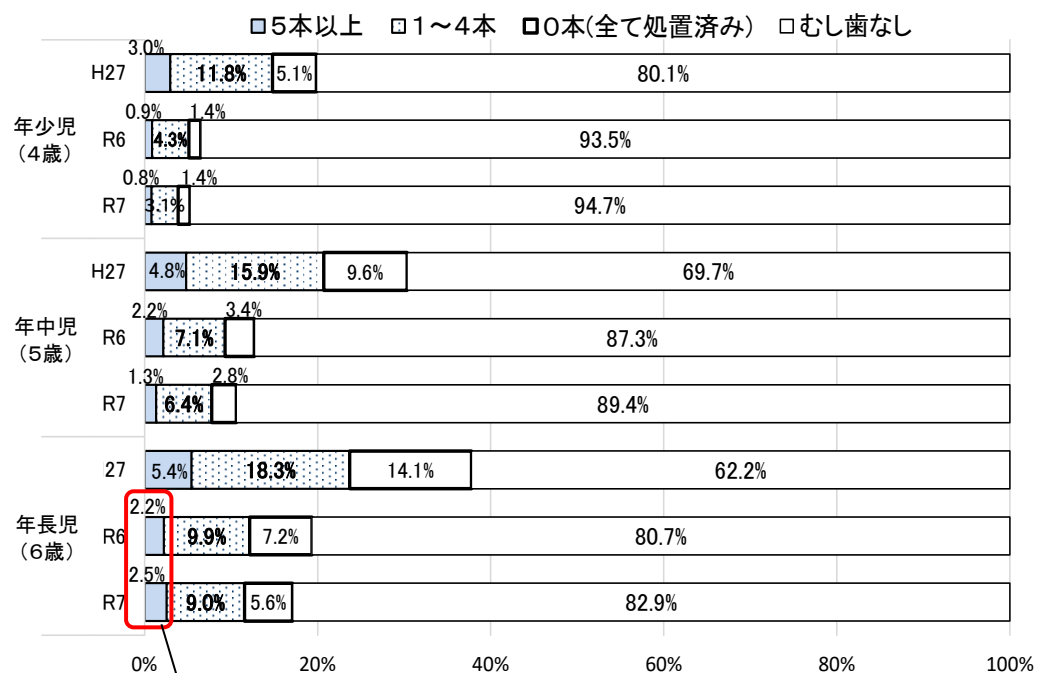
(図2) 乳歯にむし歯がある子どもの割合 (処置済の歯も含む)



(2) 未処置のむし歯が5本以上ある子どもの割合は、年長児で増加 (図3)

全年齢が平成27年度から半減しているが、年長児(6歳)は前年度より0.3ポイント増加している。

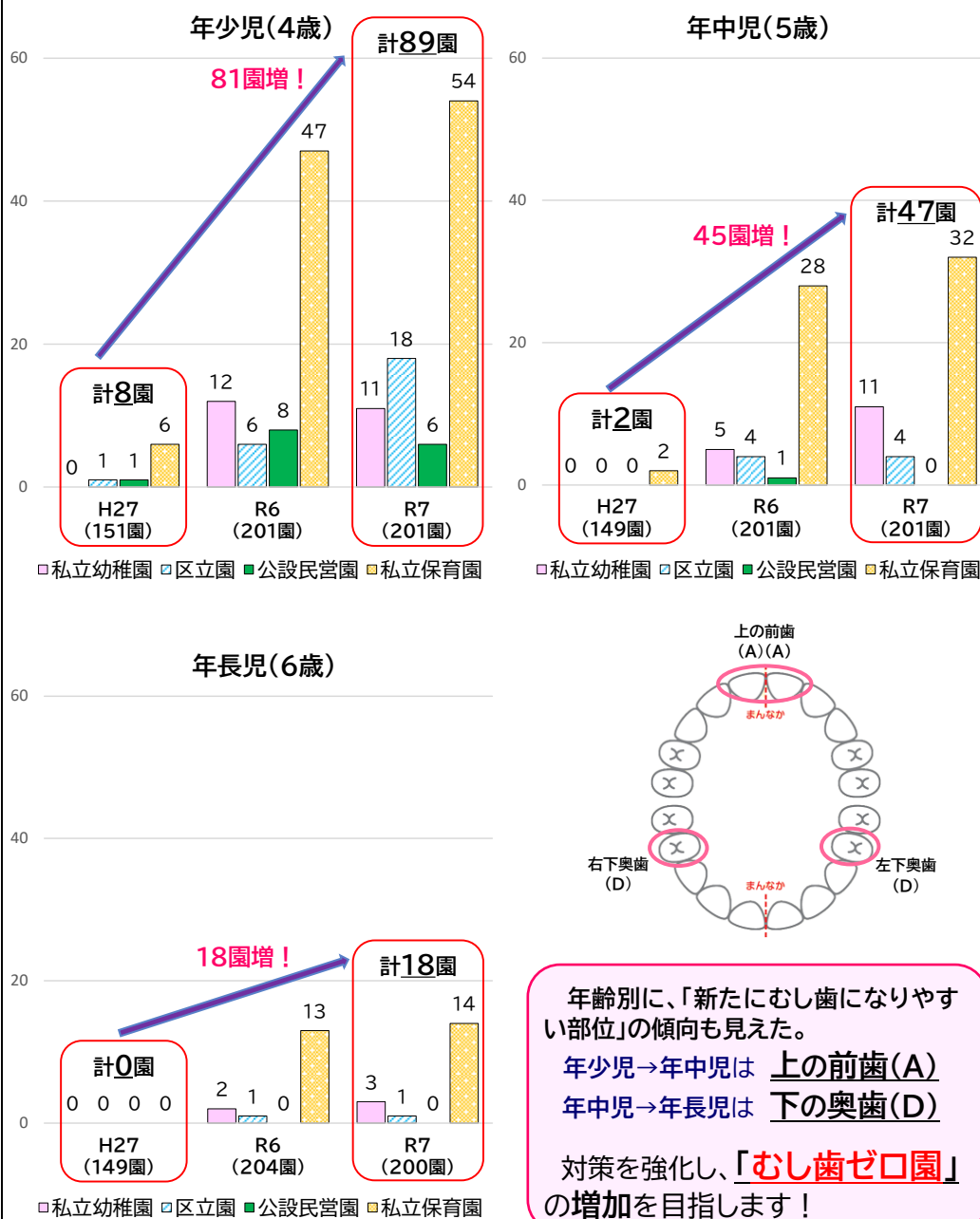
(図3) 未処置のむし歯が5本以上ある子どもの割合



(3) 年少児(4歳)の「むし歯ゼロ園」が大きく増加(図4)

むし歯(処置済の歯を含む)がある子どもがいない「むし歯ゼロ園」が、あだちっ子歯科健診開始年(平成27年度)より増加している。

(図4) 年齢別「むし歯ゼロ人」の園数



【参考】むし歯がある小学1年生の割合(表1)

(表1)

	R3	R4	R5	R6	R7
むし歯がある小学1年生の割合	29.2%	27.6%	26.0%	23.3%	22.4%
特別区順位	22位	23位 5年ぶり	22位	21位	23位 3年ぶり

※ 詳細は、別添資料のP6 参照

3 令和8年度の主な取組

課題	具体策
(1) 「歯科口腔保健」 の取組内容が、 教育・保育施設 により差が生じ ている（「歯科保健 の取り組みアンケート」より）	ア 【強化】「はみがきチャレンジカード」の作成・配付 歯みがき習慣はレジリエンスの向上にも影響する ※1 ことから、すべての年少児以上を対象に歯みがき カードを配付し、朝・夜の歯みがき習慣の定着を図 る。 ※1 第2期第1回 子どもの健康生活実態調査報告書 イ 【強化】教育・保育施設の取組を支援 「年少児から給食後の歯みがき実施」ならびに歯 によいおやつ・よく噛む習慣づくりに取り組む教 育・保育施設を増やす。 ウ 【拡充】園歯科医事業(区立保育園17園)の推進 足立区歯科医師会と連携し、「あだちっ子・園歯科 医事業」の円滑な運営ならびに区立保育園における取 組の質・量の向上を図る。 また、令和9年度全園展開に向けて歯科医師会と調 整を進めていく。
(2) 歯みがき習慣の 定着やむし歯に なりにくいおや つの周知が十分 でない	ア 【新規】「歯みがき・おやつ・フッソ」啓発リーフ レットの作成 教育・保育施設が取組に活用できるリーフレットを 作成・配付する。 イ 【新規】ぶくぶくうがい練習用媒体の作成 2歳頃から活用できるぶくぶくうがいの媒体を作 成・配付する。
(3) 未通園児等にお ける受診率が低 く、「受診を希望 しないハガキの 返信率」も低い	ア 【見直し】受診期間の延長 保護者が利用しやすいよう受診期間を1か月延ば し、約3か月半とする。 イ 【見直し】案内等送付物の記載内容を見直す 保護者が「歯科健診受診」又は「受診を希望しな いハガキの返信」のいずれかを選択できるよう、送 付物を簡略化する。

令和8年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

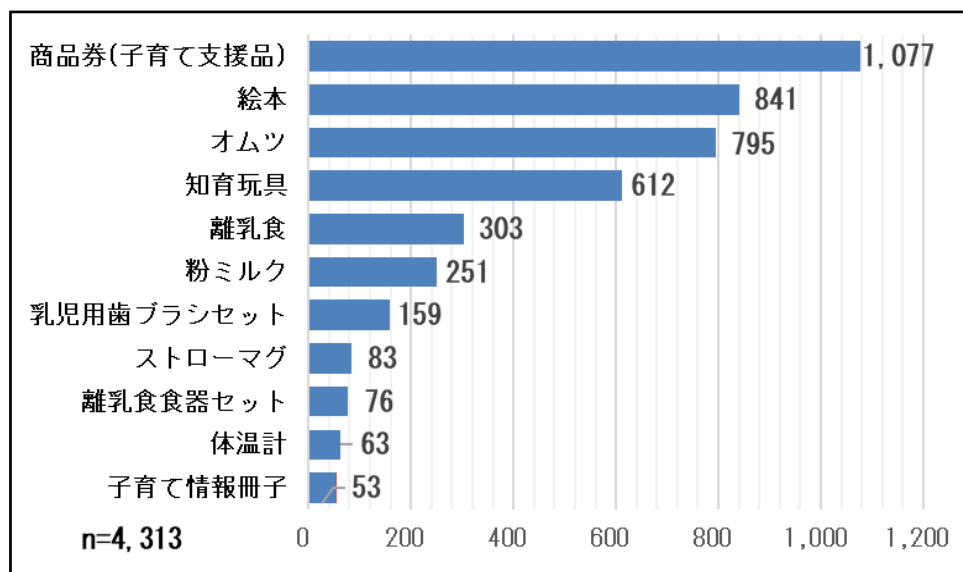
令和8年7月23日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件 名	子育て家庭訪問事業で実施したアンケート調査結果について																																																				
所 管 部 課	子ども家庭部 子ども政策課																																																				
内 容	1 登録者数と訪問率（実績と予測）																																																				
	<table><caption>登録者数と訪問率（実績と予測）</caption><thead><tr><th>月</th><th>登録数</th><th>訪問率</th><th>目標率</th></tr></thead><tbody><tr><td>R7.10</td><td>1,647</td><td>30%</td><td></td></tr><tr><td>11</td><td>2,084</td><td>29%</td><td></td></tr><tr><td>12</td><td>2,276</td><td>32%</td><td></td></tr><tr><td>R8.1</td><td>2,355</td><td>38%</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>2,407</td><td>44%</td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>2,637</td><td>67%</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>2,800</td><td>61%</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	月	登録数	訪問率	目標率	R7.10	1,647	30%		11	2,084	29%		12	2,276	32%		R8.1	2,355	38%		2	2,407	44%		3	2,637	67%		4	2,800	61%		5				6				7				8				9			
	月	登録数	訪問率	目標率																																																	
R7.10	1,647	30%																																																			
11	2,084	29%																																																			
12	2,276	32%																																																			
R8.1	2,355	38%																																																			
2	2,407	44%																																																			
3	2,637	67%																																																			
4	2,800	61%																																																			
5																																																					
6																																																					
7																																																					
8																																																					
9																																																					
※ 令和8年4月までは、実績値を記載し、令和8年5月以降は、目標値を記載。また、対象世帯数は毎月変動しており、令和8年4月までは4,400世帯前後で推移している。																																																					
2 調査概要	<table><tr><th></th><th>調査対象者</th><th>実施時期</th><th>回答方法</th><th>回収件数</th></tr><tr><td>1</td><td>子育て家庭訪問事業対象者</td><td>令和8年 2月20日～3月16日</td><td>WEB</td><td>808件</td></tr><tr><td>2</td><td>区立・私立保育園に通園する保護者</td><td>令和8年 2月26日～3月15日</td><td>WEB</td><td>538件</td></tr><tr><td>3</td><td>千本桜まつり来場者</td><td>令和8年 3月28日・29日</td><td>聞き取り</td><td>350件</td></tr></table>		調査対象者	実施時期	回答方法	回収件数	1	子育て家庭訪問事業対象者	令和8年 2月20日～3月16日	WEB	808件	2	区立・私立保育園に通園する保護者	令和8年 2月26日～3月15日	WEB	538件	3	千本桜まつり来場者	令和8年 3月28日・29日	聞き取り	350件																																
	調査対象者	実施時期	回答方法	回収件数																																																	
1	子育て家庭訪問事業対象者	令和8年 2月20日～3月16日	WEB	808件																																																	
2	区立・私立保育園に通園する保護者	令和8年 2月26日～3月15日	WEB	538件																																																	
3	千本桜まつり来場者	令和8年 3月28日・29日	聞き取り	350件																																																	
※ 2・3は子育て支援品に関する設問のみ																																																					

3 配付を希望する子育て支援品について

「商品券」が最も多く、2割を超え、次いで「絵本」「オムツ」「知育玩具」の順であった。



※ 件数 (n) は、3つの調査の合計数（複数回答可）

4 子育て家庭訪問事業対象者に行った主な調査結果

※ 回収数 808 件のうち、実際に訪問を受けた 756 人からの回答

(1) 絵本について

ア 絵本を読む時間について「増えた」と回答した割合は、5割を超えている。

選択肢	件数	割合
①増えた	412	54.50%
②変わらない	310	41.00%
③減った	0	0%
④絵本を申請中または申請予定	34	4.50%
合計	756	100.00%

イ 絵本の配付が子育て支援につながっているかどうかについて、「感じる」と回答した割合は、9割を超えている。

選択肢	件数	割合
①とても感じる	570	75.40%
②少し感じる	139	18.39%
③どちらともいえない	32	4.23%
④あまり感じない	9	1.19%
⑤感じない	6	0.79%
合計	756	100.00%

【自由記述抜粋】

- ① 必需品じゃないからこそ買うのが二の次になってしまう本がもらえるのはありがたい。
- ② 読み聞かせにより親子の触れ合い時間も増えてとても良い。
- ③ 絵本は兄弟がいると持っているものも多い。初めは必ず絵本の引き換えで3回目以降は子育ての消耗品も含めて選べるようにすると良い。

ウ 配付物について「絵本のままで良い」と回答した割合は約 6 割である一方で、「絵本以外が良い」は 2 割程度である。

選択肢	個数	割合
①絵本のままで良い	439	58.07%
②絵本以外（オムツや粉ミルクなどの消耗品）が良い	193	25.53%
③どちらともいえない	124	16.40%
合計	756	100.00%

【自由記述抜粋】

- ① 離乳食やミルクも必要だが、親子のふれあいや、子供のためを思うと消耗品は日常で使い、なくなってしまうものなので、絵本など形に残り長く使えるものが良い。
- ② 消耗品も良いが、愛着形成という観点では、絵本がいいと思う。生活に余裕のない家庭であまり絵本が買えない場合でも、もらえる機会があるのはとてもありがたい。
- ③ オムツやミルクは、使用しているブランドが異なる可能性がある。コストをかけてラインナップに入れるよりも、絵本や図鑑などの書籍の種類を増やしてほしい。

(2) 事業について

ア 訪問時間は「5～10分程度がよい」との回答が最も多く、5割を超えている。

選択肢	件数	割合
①5分未満がよい	201	26.59%
②5～10分程度がよい	400	52.91%
③10～15分程度がよい	128	16.93%
④15分以上がよい	27	3.57%
合計	756	100.00%

イ 「相談できた」「少し相談できた」と回答した割合は6割を超えている。

選択肢	件数	割合
①相談できた	224	29.63%
②少し相談できた	256	33.86%
③どちらともいえない	164	21.70%
④あまり相談できなかった	72	9.52%
⑤相談できなかった	40	5.29%
合計	756	100.00%

【自由記述抜粋】

- ① 保育園にも通っておらず、身近に相談できる先輩ママも居ないので、貴重な存在だった。
- ② 初回が育児疲れのピークの時だったのでお話ができて気がまぎれた。
- ③ 相談する機会と思っていたものの、専門家でもない人物で当たり障りのない回答しか得られず時間の無駄だった。訪問なしのオンライン相談でもよいのでは？

ウ 不安や悩みが「とても解消した」「ある程度解消した」と回答した割合は、4割にとどまっている。

選択肢	件数	割合
①とても解消した	87	11.51%
②ある程度解消した	259	34.26%
③どちらともいえない	225	29.76%
④あまり解消しなかった	84	11.11%
⑤まったく解消しなかった	58	7.67%
⑥相談できなかった	43	5.69%
合計	756	100.00%

【自由記述抜粋】

- ① 離乳食の食べが悪くなったタイミングだったので、話を聞いてもらい安心できた。
- ② アドバイスいただける、やり方があってるか、不安な事とかに大丈夫って言ってもらえて安心する。
- ③ 訪問員のスタンスが話を聞きに來ただけの感じがする。せっかくの機会なので、子育てに精通している方が良い。

エ 区の子育てサービスを「知ることができた」と回答した割合は、約5割である。

選択肢	件数	割合
①十分に知ることができた	102	13.49%
②ある程度知ることができた	274	36.24%
③どちらともいえない	207	27.38%
④あまり知ることができなかった	103	13.63%
⑤まったく知ることができなかった	70	9.26%
合計	756	100.00%

【自由記述抜粋】

- ① ベビーシッター助成を紹介いただいたことを機に、実際に繋がった。
- ② 子育てサロンや発達に悩んだ際の連絡する場所を教えてもらえた。
- ③ 訪問の方から紹介いただいた資料は知っているものばかりで、ママ友からの方が情報量が多い。
- ④ 案内された内容は、既に知っていることばかりだった。

オ 「今後も利用したい」と回答した割合は、約9割である。

選択肢	個数	割合
①とても思う	532	70.37%
②思う	157	20.77%
③どちらともいえない	42	5.56%
④あまり思わない	15	1.98%
⑤全く思わない	10	1.32%
合計	756	100.00%

【自由記述抜粋】

- ① 子育てについて自分が出向かなくても定期的に相談できる機会があることはとても助かるため。

- ② 引っ越してきたばかりだったので、色々な情報が聞けてよかった。
- ③ 玄関先で少し話すだけでは、表面的な話しかできないので、あまり意味がないと思う。

カ 区の子育て支援に「満足している」と回答した割合は、約8割である。

選択肢	件数	割合
①はい	604	79.89%
②いいえ	55	7.28%
③分からない	97	12.83%
合計	756	100.00%

【自由記述抜粋】

- ① 児童館の赤ちゃんルーム、子育てサロン等、育児中に息抜きとなり、ママ友が出来たり、本当に助かっている。
- ② 無償化が始まる前に、0歳児が入れる保育園を増やして欲しかった。

5 今後の方針

(1) 子育て支援品の見直し

ア 絵本については、「子どもの健康・生活実態調査結果（令和8年3月）」で明らかになったように、幼少期の読み聞かせが子どものレジリエンス向上につながるため、継続して実施する。

イ アンケートで知育玩具を求める声も多く寄せられたことから、しかけ絵本などの知育玩具を拡充し、利用者の選択肢を増やすことで満足度の向上につなげていく。

ウ 商品券は、一定程度希望する声があるものの、東京都による「018サポート」や「子育て応援+」などの金銭的支援があるため、導入を見送る。

エ オムツの宅配は、訪問を受け入れる動機付けになると考えられるが、訪問率が8割に近づきつつある。アンケートからも、希望するメーカーやサイズが多岐にわたり、利用者の希望に沿うことが困難であることから導入を見送る。

(2) 各家庭の不安や悩みに寄り添った支援が行えるよう訪問員への研修を拡充し、支援の質の向上を図っていく。

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件名	令和7年度 各教育・保育施設の不適切保育の内容及び指導検査の実施結果について												
所管部課	子ども家庭部 子ども施設指導・支援課、 私立保育園課、幼稚園・地域保育課												
内容	1 令和7年度不適切な保育の内容 児童福祉法の改正（令和7年10月施行）により、区が虐待等の通報を受け、事実確認などを行った場合に、審議会等への報告が必要となった。 ついては、以下のとおり事実確認内容を報告するとともに、詳細は、別途、足立区地域保健福祉推進協議会「子ども支援専門部会」会長に報告する。 (参考) 不適切保育の対応の概略 通報の受付 ↓ 対応方針の決定、 関係各機関への情報提供 ↓ 事実確認の実施 ↓ 虐待の事実なし ↓ 虐待の事実あり 対応終了 保育施設設置者への指導、 改善確認 ⇨ 30日以内に都に報告 新規 ↓ 足立区地域保健福祉推進協議会「子ども支援専門部会」への報告 (1) 不適切保育の事実を確認したもの 2 件 <table><tr><th></th><th>施設種別</th><th>内容</th><th>対応</th></tr><tr><td>1</td><td>認証 保育所</td><td>故意による部屋への 閉じ込め</td><td>指導及び改善の確認</td></tr><tr><td>2</td><td>私立認可 保育所</td><td>運動会練習時に腕を ひっぱる</td><td>指導及び改善の確認、 事業者による処分</td></tr></table>		施設種別	内容	対応	1	認証 保育所	故意による部屋への 閉じ込め	指導及び改善の確認	2	私立認可 保育所	運動会練習時に腕を ひっぱる	指導及び改善の確認、 事業者による処分
	施設種別	内容	対応										
1	認証 保育所	故意による部屋への 閉じ込め	指導及び改善の確認										
2	私立認可 保育所	運動会練習時に腕を ひっぱる	指導及び改善の確認、 事業者による処分										

(2) 不適切保育の事実が未確認だったもの

※ 通報を受けヒアリングや事実確認等を行ったが、虐待の事実が確認できなかったもの。

8 件

2 指導検査の概要（4月1日現在改善件数）

	実施期間 (令和7年)	検査 周期	実施対象数 (全対象数)	文書指摘 件数	口頭指導 件数
家庭的 保育事業者	5月20日～ 7月11日	2年に 1回	39事業者 (86事業者)	6件 (6件)	33件 (25件)
東京都 認証保育所	5月22日～ 7月10日	2年に 1回	17施設 (33施設)	12件 (12件)	25件 (23件)
小規模 保育事業所	7月15日～ 8月5日	2年に 1回	12施設 (26施設)	8件 (8件)	13件 (7件)
私立認可 保育所	8月27日～ 12月19日	2年に 1回	53施設 (113施設)	33件 (33件)	70件 (53件)
私立幼稚園・ 認定こども園	11月18日 ～ 11月28日	3年に 1回	6施設 (21施設)	1件 (1件)	7件 (1件)
認可外 保育施設	10月21日 10月24日	2年に 1回	2施設 (4施設)	0件 (0件)	1件 (1件)

※ 文書指摘は根拠法等に違反する事項に適用

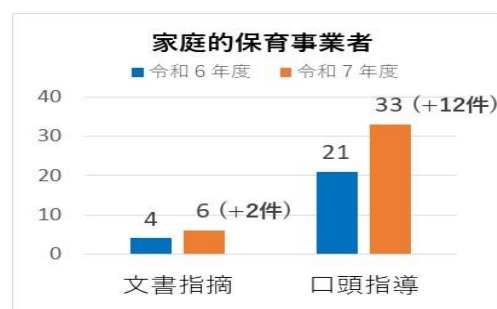
※ 口頭指導は根拠法以外の法令等に違反する事項に適用

※ 文書指摘は指導検査結果通知到達後30日（認可外保育施設は60日以内）に改善報告書で確認

3 文書指摘・口頭指導延べ件数の前年度比較・結果分析及び推移

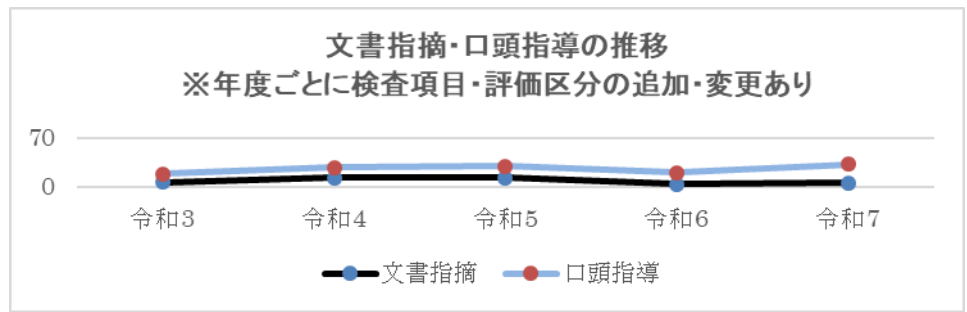
(1) 家庭的保育事業者

(前年度比較の図は別紙1の文書指摘・口頭指導を参照)



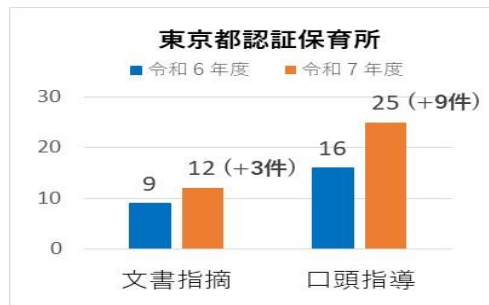
給食情報提供書の書式の変更があったが事業者の認識不足で変更していなかった。

また、令和7年4月1日指導検査基準改正により助言から口頭指導に評価を変更したため件数が増加した。

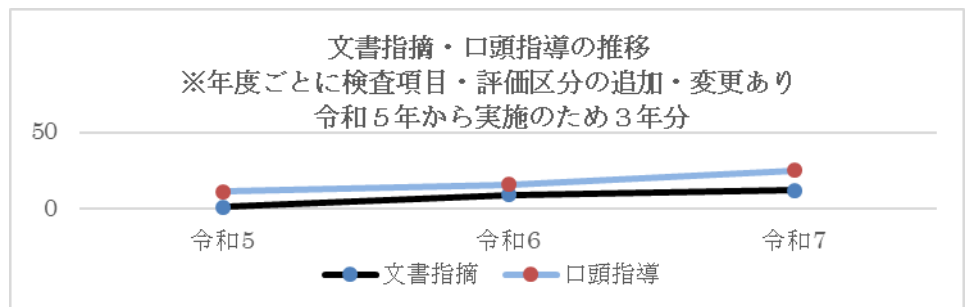


(2) 東京都認証保育所

(前年度比較の図は別紙1の文書指摘・口頭指導を参照)

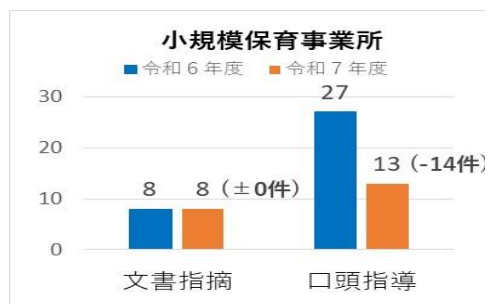


園で発生した事故の記録はあったが、所管への報告案件が報告されていなかった。また園児の健康診断の実施回数不足等の件数が増加した。

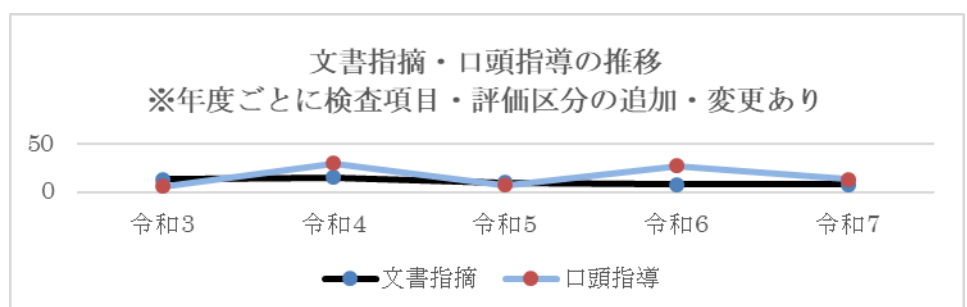


(3) 小規模保育事業所

(前年度比較の図は別紙1の文書指摘・口頭指導を参照)

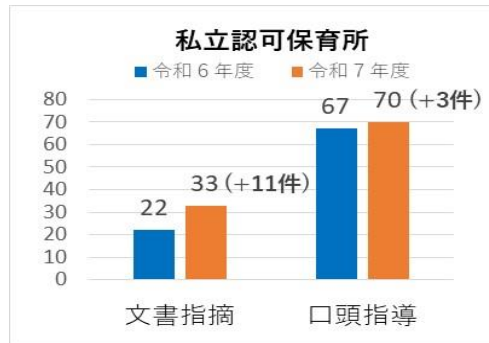


前年度指導件数が多かった水害訓練結果の報告漏れについて、全体説明会や個別に周知徹底を行ったため、件数が減少した。

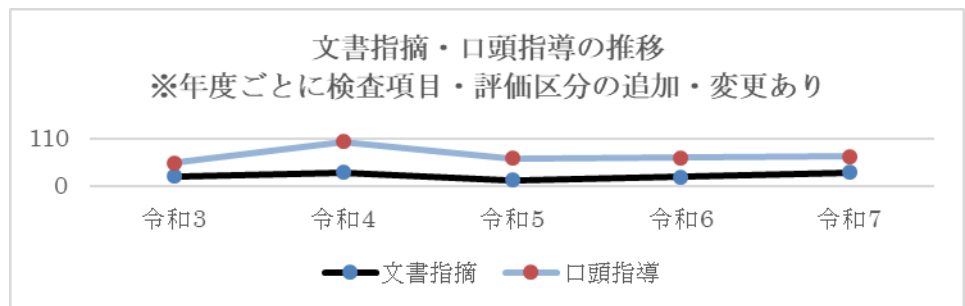


(4) 私立認可保育所

(前年度比較の図は別紙1の文書指摘・口頭指導を参照)

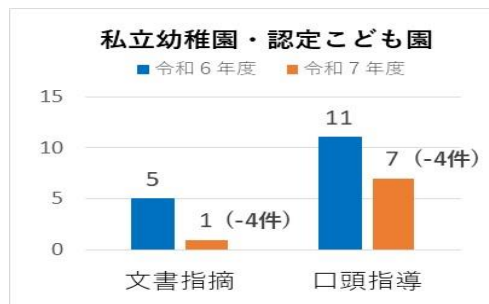


園で発生した事故の記録はあったが、所管への報告案件が報告されていなかったため件数が増加した。

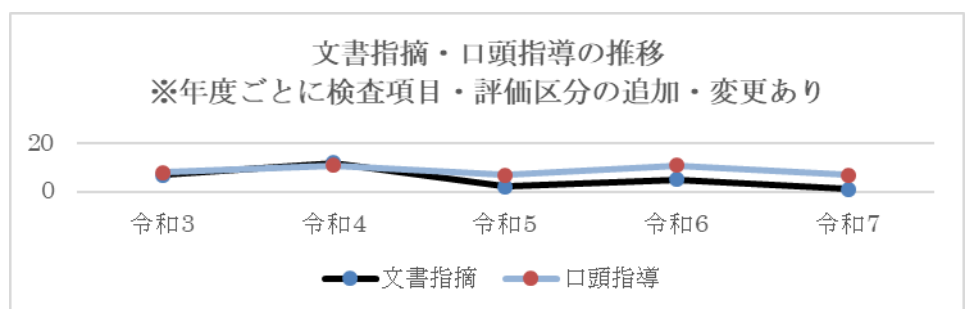


(5) 私立幼稚園・認定こども園

(前年度比較の図は別紙1の文書指摘・口頭指導を参照)



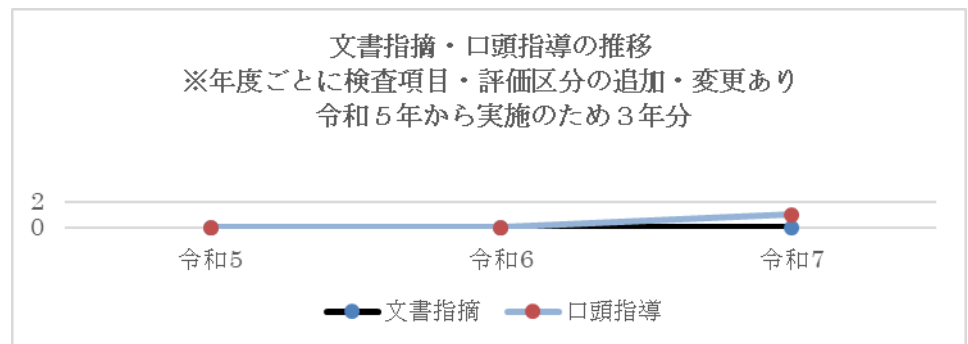
令和7年度は、検査を経験した園が多かったため、評価基準の理解があり件数が減少した。



(6) 認可外保育施設



保育日誌の記載内容に一部不備が確認されたため口頭指導の件数が1件あった。



4 検査結果（文書指摘及び口頭指導の内容）と改善への対応
 （詳細は別紙1参照）

5 指導検査の結果への対応

- （1）園長会や事業者全体説明会にて指導検査結果を共有し、改善方法を周知徹底した。
- （2）巡回訪問時の機会を捉え改善状況を確認し、指導・支援の強化を図った。

検査結果と改善への対応

別紙 1

※文書指摘、口頭指導双方の具体的内容欄の数値は令和 7 年度検査で確認された件数（括弧書きは令和 6 年度）

	文書指摘		口頭指導（主な項目）	
	具体的内容	指導内容	具体的内容	指導内容
家庭的 保育事業者	①園児（計 4 名）は年 2 回の定期健康診断を受診しなければならないところしていない事業者がいた。 3 件（2 件）	①受診について規定している保育所保育指針及び条例を周知徹底した。	①睡眠時チェック表の記録により、新入園児が横向きで寝ていると記されていたが、仰向けに直した記録は確認できなかった。 7 件（3 件）	① 国や都のガイドライン等に基づき作成した区の通知を示し、仰向けに寝かせるように施設全体で取り組むことを指導した。
	②園児の保護者からの苦情について記録が必要であったが記録をしていなかった。 1 件（0 件）	②苦情を受けた場合は苦情処理簿に記録し迅速かつ適切に対応するように指導した。	②食物アレルギー等について事前に保護者と確認を行うための給食提供確認書が作成されていなかった。 6 件（0 件）	②保護者から給食提供確認書を提出してもらうように指導した。
	③保護者の労働時間及び家庭状況を考慮しないで保育時間を短く設定し受託していた。 1 件（0 件）	③開所時間内においては保護者の労働時間及び家庭状況を考慮し保育時間を定め、受託するように指導した。	③保育補助者の出勤簿の勤務時間数の記載に誤りがあった。 3 件（5 件）	③保育者と保育補助者の双方で記入内容を確認の上、過不足分の給与について調整するよう指導した。
	④保護者からの虐待が疑われる園児について所管課に報告をしていなかった。 1 件（0 件）	④虐待が疑われた際は所管課に報告して連携を図るように指導した。	④重要事項に関する規定に不足があった。 3 件（0 件）	④不足している項目を記入し保護者に渡すように指導した。
東京都 認証保育所	①施設内での首から上の怪我など、区への報告が必要な事故について、報告が行われていなかった。 5 件（3 件）	①所管課に報告の上、報告書を提出すること、所管課が出した報告対象事故に関する通知を全職員に周知徹底すること、施設の事故対応マニュアルに区への報告を追記するよう指導した。	①睡眠時チェック表の記録により、新入園児が横向きで寝ていると記されていたが、仰向けに直した記録は確認できなかった。 7 件（2 件）	①国や都のガイドライン等に基づき作成した区の通知を示し、仰向けに寝かせるように施設全体で取り組むことを指導した。
	②注文していた食材が届かず、あらかじめ作成した献立に従って調理していなかった。 2 件（3 件）	②あらかじめ作成した献立内容の変更の際は、その内容を記録するとともに、子どもに提供する前に保護者へ周知するよう指導した。	②履歴書や資格確認書の書類が保管されていない職員がいた。 3 件（1 件）	②履歴書・資格確認書の写しを整備して保管するように指導した。
	③園児は事業者の年 2 回の定期健康診断を受診しなければならないところされていなかった。 2 件（1 件）	③受診について規定している保育所保育指針及び条例を周知徹底した。	③不審者マニュアル等が作成されていなかった。 3 件（2 件）	③マニュアルを早急に作成し提出すること、マニュアルを全職員に周知徹底し内容の共有を図ることを指導した。
	④特定子ども・子育て支援提供証明書発行の対象となる園児がいたが、施設側が認識出来ていなかったため発行されていなかった。 2 件（2 件）	④保護者に対し、特定子ども・子育て支援提供証明書をすみやかに交付するよう指導した。	④利用料等の支払を求める書面等の内容に不備があった。 3 件（0 件）	④特定費用（給食費等）の金額を契約書等に記載するように指導した。
	⑤入所前の健康診断の実施が確認できなかった。 1 件（0 件）	⑤子どもの心身の健康状態や疾病等の把握のため、定められている健康診断の実施と結果の記録を行うように指導した。		
小規模保育 事業所	①保育に従事することができない管理者である施設長が保育に従事していた。 5 件（0 件）	①保育士配置の特例を除き、管理者である施設長以外の保育従事者を基準人数以上配置するように指導した。	①睡眠時チェック表の記録により、新入園児が横向きで寝ていると記されていたが、仰向けに直した記録は確認できなかった。 5 件（2 件）	①国や都のガイドライン等に基づき作成した区の通知を示し、仰向けに寝かせるように施設全体で取り組むことを指導した。
	②離乳食について給食日誌（実施献立）を作成する必要があったが作成されていなかった。 1 件（0 件）	②給食日誌を作成し、給食の実施状況を明らかにする帳簿の整備するように指導した。	②睡眠時事故対応マニュアルの内容が不十分であった。 1 件（1 件）	②うつぶせ寝の危険については記載があったが、0 歳児及び新入園児についての仰向け寝の徹底についての記載するように指導した。
	③施設内での首から上の怪我など、区への報告が必要な事故について、報告が行われていなかった。 1 件（3 件）	③所管課に報告の上、報告書を提出すること、所管課が出した報告対象事故に関する通知を全職員に周知徹底すること、施設の事故対応マニュアルに区への報告を追記するよう指導した。		
	④保育中、保育士による子どもの人権に対する配慮を欠いた行為（頭部をたたく）が行われていた。 1 件（0 件）	④速やかに施設として組織的に再発防止に取り組み、子どもの人権に十分配慮するとともに、子ども一人一人の人格を尊重して保育を行うように指導した。		

検査結果と改善への対応

別紙 1

※文書指摘、口頭指導双方の具体的内容欄の数値は令和 7 年度検査で確認された件数（括弧書きは令和 6 年度）

	文書指摘		口頭指導（主な項目）	
	具体的内容	指導内容	具体的内容	指導内容
私立 認可保育所	①施設内での首から上の怪我など、区への報告が必要な事故について、報告が行われていなかった。 2 2 件（1 2 件）	①所管課に報告の上、報告書を提出すること、所管課が出した報告対象事故に関する通知を全職員に周知徹底すること、施設の事故対応マニュアルに区への報告を追記するよう指導した。	①睡眠時チェック表の記録により、新入園児が横向きで寝ていると記されていたが、仰向けに直した記録は確認できなかった。 2 0 件（2 3 件）	①国や都のガイドライン等に基づき作成した区の通知を示し、仰向けに寝かせるように施設全体で取り組むことを指導した。
	②保育中、保育士による子どもの人権に対する配慮を欠いた行為が行われていた。 2 件（5 件）	②子どもの人権について園内で学ぶ機会を設けることを含め、再発防止に向け、運営本部と施設とで組織的に取り組み、その結果をまとめた資料の提出を指導した。	②マニュアルの一部について職員間で内容が共有されていなかった。 1 4 件（3 件）	②マニュアルを全職員に周知徹底し内容の共有を図ることを指導した。
	③施設内に重要事項に関する規定が掲示されていなかった。 1 件（0 件）	③利用者がいつでも確認できるように施設の見やすい場所に掲示するように指導した。	③誤飲・窒息の可能性のある玩具が保育環境下に置かれていたり、窒息の危険性がある食材（ぶどう等）が提供されていた。 1 0 件（3 件）	③誤飲・窒息の可能性のある玩具は今後の取扱方針、窒息の危険性がある食材についてはマニュアルを使い、職員と対応を共有し確認した記録を提出するように指導した。
	④教育・保育施設の自己評価について実施・公表されていなかった 1 件（0 件）	④毎年度施設の自己評価を行い、公表するように指導した	④園から施設所管課へ提出された職員名簿について、一部が不正確なため施設所管課へ疑義の照会を行った。 9 件（1 1 件）	④施設所管課の指示に従い適切に処理するよう指導した。
私立幼稚園・ 認定こども園	①事故の発生を防止する委員会が園内に設置されておらず、事故発生を防止するための教職員に対する研修も定期的に実施されていなかった。 1 件（2 件）	①委員会を設置すること、委員会を定期的開催すること、他施設で発生した事例を検討するなどの研修を定期的実施することを指導した上で、委員会及び研修の開催について資料の提出を指示した。	①子どもの人権を擁護し、虐待を防止するための職員に対する研修が実施されていなかった。 1 件（3 件）	①子どもの人権擁護や虐待防止をテーマにした外部の研修を受講したり、職員会議等で取り上げ問題点を議論するなど、教職員の意識向上を図るよう指導した。
			②マニュアルの一部について職員間で内容が共有されていなかった。 1 件（0 件）	②マニュアルを全職員に周知徹底し内容の共有を図ることを指導した。

令和8年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和8年7月23日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件名

令和8年4月1日の保育所等利用待機児童の状況等について

所管部課

子ども家庭部 保育・入園課、幼稚園・地域保育課

内容

1 令和8年4月1日現在待機児童数 106人

(単位：人)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4・5歳児	計		
申込者数 [A] (継続利用児含む)	1,155	2,780	2,534	2,413	4,891	13,773		
保育施設在園児数	認可保育所	963	2,014	2,220	2,325	4,705	12,227	
	認定こども園		29	34	69	159	291	
	小規模保育	83	151	148	0	0	382	
	家庭的保育	29	147	76	0	0	252	
	公設認可外	2	11	14	8	25	60	
合計 [B] (保育施設在園児数)	1,077	2,352	2,492	2,402	4,889	13,212		
国定義により待機児童から除外した児童数	認証・幼稚園・企業主導型の利用	16	109	19	6	1	151	
	私的 理由	利用申請が1施設のみ	29	60	2	1	0	92
		自宅近く (概ね半径1km以内) に利用可能で空きがある保育所等※があるが、希望していない	29	124	21	4	0	178
		管外保育所のみ希望	0	0	0	0	0	0
	育児休業希望及び求職活動休止	3	30	0	0	1	34	
合計 [C] (除外した児童数)	77	323	42	11	2	455		
待機児童数[A] - [B] - [C]	1	105	0	0	0	106		

※ 「認可保育所」「小規模保育」「給食を提供する家庭的保育 (保育ママ)」または「認証保育所」を指す。

2 年齢別待機児童数 (各年4月1日時点)

(単位：人)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和7年	0	7	0	0	0	0	7
令和8年	1	105	0	0	0	0	106
前年との差	1増	98増	増減なし	増減なし	増減なし	増減なし	99増

3 地域別待機児童数 (各年4月1日時点)

(単位：人)

ブロック	R7	R8	ブロック	R7	R8
1 千住地域	0	0	8 六町地域	0	27
2 綾瀬地域	0	20	9 竹の塚地域	4	14
3 中川地域	0	5	10 宮城・小台地域	0	0
4 佐野地域	0	10	11 江北・扇地域	0	6
5 中央本町地域	0	10	12 鹿浜地域	0	2
6 梅田地域	0	1	13 舎人地域	2	10
7 西新井・島根地域	1	1	14 新田地域	0	0
			区全体	7	106

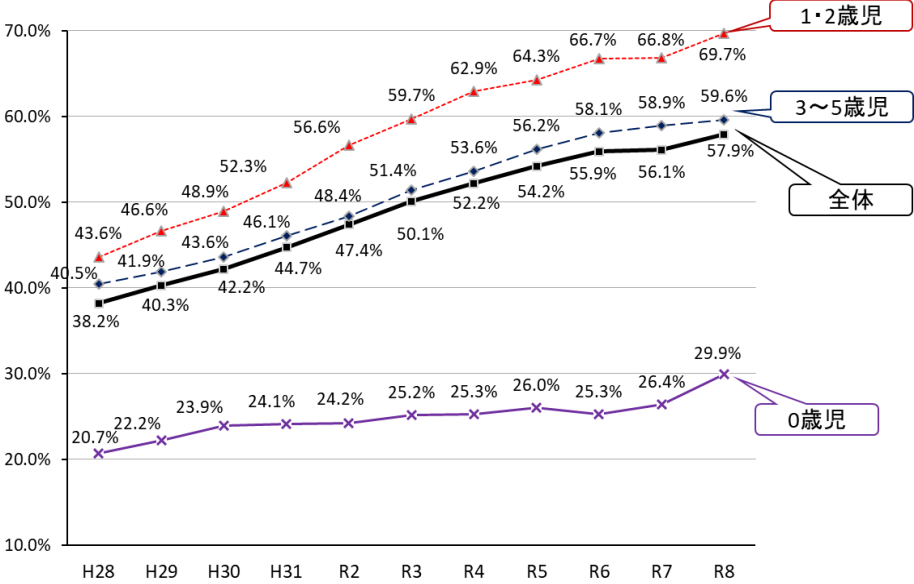
4 保育需要率の推移

保育を必要とする児童が全体に占める割合を示す「保育需要率」は、前年比1.8ポイント増の57.9%となった。

令和8年4月1日時点

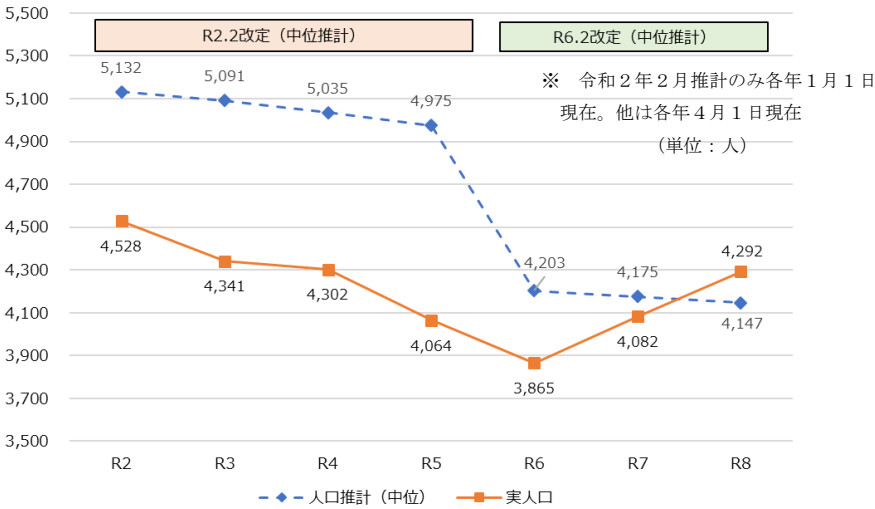
年齢区分	人口 ① (単位:人)	保育需要数② (単位:人)	保育需要率 ③(②/①)	前年比
0歳児	4,292	1,282	29.9%	3.5ポイント増
1・2歳児	8,339	5,813	69.7%	2.9ポイント増
3～5歳児	12,555	7,487	59.6%	0.7ポイント増
全 体	25,186	14,582	57.9%	1.8ポイント増

【参考】 保育需要率の推移（各年4月1日現在）



5 0歳児人口の増加について

- (1) 区の人人口推計は、令和2年以降一貫して減少を見込んでいた。
- (2) 0歳児人口も、令和6年度まで10年連続で減少していたが、令和7年度以降2年連続で増加した。
- (3) 短期的な変動かトレンドの変化によるものか、今後注視する必要がある。



6 保育所の利用申請に係るアンケート調査について

令和8年4月入所の申請件数の大幅な増加を受け、新規入所者に対し保育所の利用申請に係るアンケート調査を実施した。

- (1) 令和7年9月から開始した第一子無償化が「影響した」との回答は約39.6%であった。
- (2) 足立区への転入理由で最も多いのは「住宅価格・家賃(57.7%)」、このうち約24.3%が「子育て支援に関する取り組み」または「保育サービスの充実」を選択している。
なお、詳細な結果は別添資料のとおり。

7 待機児童数が増加した理由

アンケート結果の分析及び申請時の窓口での聞き取り等から、複数の要因が重なったことによるものと推察される。

- (1) 東京都が第一子保育料を無償化したことによる保育需要の喚起
- (2) 不動産価格と手当関連の充実度を勘案したうえで足立区が子育て世帯から選択されている。
- (3) 国の育児時短就業給付金の制度開始

8 今後の待機児童対策の方針（案）

令和8年9月：（仮称）0・1・2歳保育確保対策プラン策定

短期的な方針

- 1 一時預かり事業を実施（令和9年4月～）
 - (1) 幼稚園 約60人分
 - (2) 公立保育園 約40人分
 - 2 幼稚園の2歳児預かり保育 約50人分
- ※ いずれも1・2歳児で、人数は想定

中長期的な方針

- 1 小規模保育室の新設^{※1}（4園）
 - 令和10年度 4園
 - 11年度 保育需要を見ながら増設を判断
- ※1 令和8年度は0・1歳児で待機児童が発生したが、令和9年度は2歳児でも待機児童発生恐れがあるため、小規模保育の新設が必要と考えている。
- 2 幼稚園の認定こども園化（3園程度／年）
 - 令和10年度 2園が認定こども園に移行
 - 11年度 2園が移行検討中

その他の対策

- 1 保育需要予測の更新
- 2 私立認可保育園に対し0・1・2歳児の定員確保を要請
- 3 企業主導型保育との調整^{※2}

※2 企業主導型保育施設に意向調査のうえ、区ホームページへ空き定員の掲載を検討

1 令和8年4月1日現在の年齢別入所状況

①特定教育・保育施設（2号認定・3号認定）

(単位：人)

		施設数	定員						入所数（委託を含み受託を含まない）						
			0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	計	管外委託（再掲）
認可保育所	公立※1	27	125	352	413	497	1,006	2,393	111	338	373	389	847	2,058	8
	公設民営※2	13	81	187	244	263	546	1,321	81	173	237	234	500	1,225	2
	私立※2	114	824	1,497	1,680	1,854	3,756	9,611	771	1,503	1,610	1,702	3,358	8,944	35
	小計	154	1,030	2,036	2,337	2,614	5,308	13,325	963	2,014	2,220	2,325	4,705	12,227	45
認定こども園	幼保連携型※1	1	—	10	14	22	44	90	—	9	12	14	26	61	0
	保育所型※1	2	—	19	24	25	50	118	—	16	17	19	44	96	0
	幼稚園型※2	3	—	0	6	51	128	185	—	4	5	36	89	134	8
	小計	6	0	29	44	98	222	393	0	29	34	69	159	291	8
幼稚園		—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	0	4	0
合 計		160	1,030	2,065	2,381	2,712	5,530	13,718	963	2,043	2,256	2,396	4,864	12,522	53
他自治体へ委託[再掲]									0	9	7	7	30	53	
他自治体から受託[別掲]									6	17	31	56	106	216	

※1 入所抑制を反映した入所定員

※2 利用定員数

②特定地域型保育事業（3号認定）

(単位：人)

		施設数	定員						入所数（委託を含み受託を含まない）						
			0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	計	入所率
小規模保育		26	131	157	167	—	—	455	83	151	148	—	—	382	83.96%
家庭的保育※3		83	51	142	97	—	—	290	29	147	76	—	—	252	86.90%
合 計		109	182	299	264	—	—	745	112	298	224	—	—	634	85.10%
他自治体へ委託[再掲]									0	2	4	—	—	6	
他自治体から受託[別掲]									2	5	10	—	—	17	

※3 休業中の事業者の定員を除く

③認可外保育施設

(単位：人)

		施設数	定員						入所数（委託を含み受託を含まない）						
			0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	計	入所率
公設民営認可外		2	6	13	19	9	26	73	2	11	14	8	25	60	82.19%
認証保育所		33	199	332	318	88	44	981	158	318	274	61	98	909	92.66%
認証保育所(区外)		—	—	—	—	—	—	—	4	8	5	4	5	26	
企業主導型		—	—	—	—	—	—	—	42	152	104	11	14	323	
企業主導型(区外)		—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	2	
合 計		35	205	345	337	97	70	1,054	206	490	397	85	142	1,320	

2 ブロック別定員受入可能数

(単位：人)

	保育施設空き状況 (認可保育所、認定こども園、小規模保育、家庭的保育、 区立認可外保育所、認証保育所)						受入 可能数
	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	
1ブロック (千住地域)	39	41	23	75	64	98	301
2ブロック (綾瀬地域)	25	27	1	19	12	66	125
3ブロック (中川地域)	10	5	0	5	3	16	29
4ブロック (佐野地域)	21	10	1	12	36	67	126
5ブロック (中央本町地域)	25	17	1	10	12	27	67
6ブロック (梅田地域)	35	11	4	9	11	43	78
7ブロック (西新井・島根地域)	12	15	1	7	6	24	53
8ブロック (六町地域)	29	1	1	8	29	49	88
9ブロック (竹の塚地域)	33	16	3	13	30	42	104
10ブロック (宮城・小台地域)	4	14	11	6	10	11	52
11ブロック (江北・扇地域)	21	10	2	10	21	47	90
12ブロック (鹿浜地域)	24	14	1	7	32	68	122
13ブロック (舎人地域)	18	3	4	9	14	27	57
14ブロック (新田地域)	8	6	12	16	17	21	72
合 計	304	190	65	206	297	606	1,364

※ 「定員受入可能数」は、各保育施設の「空き定員数」を示す。

※ 認証保育所以外は、令和8年5月入園分の募集人数

【参考】施設種別ごと受入可能数

(単位：人)

	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	合計
認可保育所	154	89	37	128	267	569	1,090
認定こども園	6	0	4	10	18	31	63
小規模保育	26	48	5	23	0	0	76
家庭的保育	83	7	14	7	0	0	28
区立認可外	2	4	2	5	1	1	13
認証保育所	33	42	3	33	11	5	94
合 計	304	190	65	206	297	606	1,364

【参考】待機児童数の集計方法

(単位：人)

項 目	令和7年 4月1日	令和8年 4月1日
1 不承諾児童数(転園申請・取り下げ等を除いた数) …A	403	561
2 待機児童数に含めない児童 …B [(1)+(2)+(3)+(4)]	396	455
(1) 認証保育所・企業主導型保育事業・私立幼稚園を利用している	121	151
(2) 「育児休業延長のための申込み」であることを確認した場合、 または、入所できたら復職することの同意書の提出がない場合	6	14
(3) 特定の保育所等を希望し待機している場合 (ア+イ+ウ)	264	270
ア 保育施設利用申込書に第1希望の施設のみ記入している	155	92
イ 管外の保育施設のみを希望している	0	0
ウ 自宅の近く(概ね半径1km以内)に利用可能で空きがある「認可保 育所」「小規模保育」「給食を提供する家庭的保育(保育ママ)」 または「認証保育所」があるが希望していない	109	178
(4) 保護者が求職活動を休止していることを確認した場合	5	20
3 待機児童数 …C [A-B]	7	106

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件名	千住本町住区センター学童保育室の閉室及び代替施設の整備について	
所管部課	子ども家庭部 学童保育課	
内 容	千住本町住区センター学童保育室（千住５－６－２／定員４０人）が令和８年度末をもって閉室することとなったため、報告する。	
	１ 閉室日 令和８年度末（令和９年３月３１日）	
	２ 閉室理由 （１）人材確保が困難であり、職員の定着が難しいため。 （２）児童館の利用人数が増えており、活動スペースが狭く、学童保育室部分の閉室により児童館部分を拡大して運用できるため。	
	３ 代替地について これまで、千寿本町小学校内の公共施設内への整備を最優先に調整を行ってきた。しかし、学童保育に必要な広さ、設備等の整備が困難であり、ルミネ北千住内の施設を活用して、民設民営による学童保育室を整備する。	

（１）ルミネ北千住概要	
活用施設	西口立体駐車場棟２Ｆ 研修室
面積／定員（予定）	８９．７７㎡／４０人

（２）公募方法	
令和８年度実施（令和９年４月開設予定）の民設学童保育室の公募地域の一つとしてルミネ北千住施設での運営事業者を募集する。	
（３）保護者への周知	
現千住本町住区センター学童保育室入室児童の保護者に対して、閉室及び同地域内の整備方針について説明会を実施する。	

【ルミネ北千住候補地】

学童保育室

千寿本町小



マルイ1階(ミルディス1番館)東側より駅西口駐車場棟に入る(2階マルイ連絡通路からも通行可)。

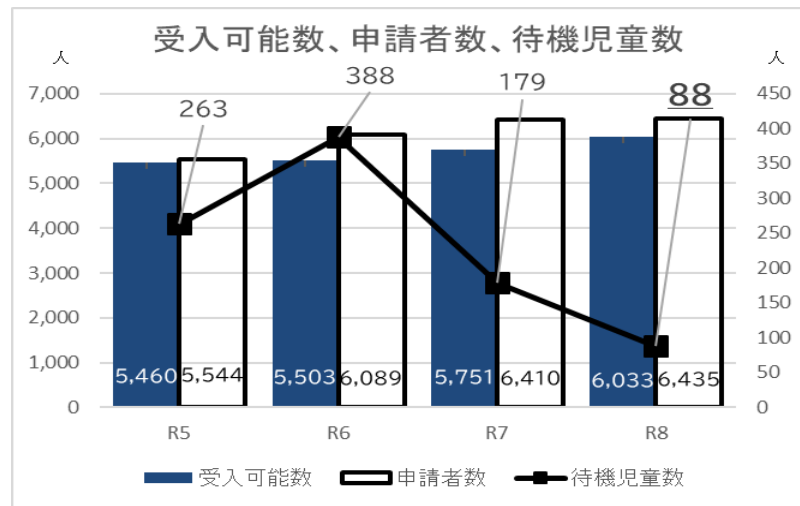


令和8年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和8年7月23日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件名	令和8年度学童保育室待機児童の状況について							
所管部課	子ども家庭部 学童保育課							
内 容	1 令和8年5月1日現在待機児童数 88人							
	(1) 学年別待機児童数（前年度からの増減）							
	学年	申請者数（対前年）		待機児童数（対前年）		待機児童率		
	1年	2,197人（－97人）		18人（＋5人）		0.8%		
	2年	2,014人（＋35人）		20人（－14人）		1.0%		
	3年	1,425人（＋162人）		21人（－41人）		1.5%		
	4年	578人（－25人）		16人（－27人）		2.8%		
	5年	166人（－34人）		9人（－11人）		5.4%		
	6年	55人（－16人）		4人（－3人）		7.3%		
	計	6,435人（＋25人）		88人（－91人）		1.4%		
	(2) 地域別・学年別待機児童数 (人)							
	地域／学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	千住	2	2	3	2	0	2	11
	綾瀬	3	2	1	1	1	0	8
	大谷田・佐野	0	1	0	0	2	0	3
中央本町	0	5	1	1	1	0	8	
花畑・保塚	3	1	2	2	0	0	8	
竹の塚・六月	2	4	1	1	0	0	8	
梅島	0	1	1	1	1	1	5	
西新井・江北	7	4	4	5	2	0	22	
伊興	1	0	1	0	0	0	2	
鹿浜・舎人	0	0	7	3	2	1	13	
新田・江南	0	0	0	0	0	0	0	
計	18	20	21	16	9	4	88	



2 待機児童数の集計について

項目		該当人数
不承諾数（年度途中入室、取り下げ等を除いた数）…【A】		586 人
待機児童数に含めない児童…【B】（1＋2＋3）		498 人
1	ランドセルで児童館及び学童保育室と放課後子ども教室の一体的運用対象校（千寿第八小、東栗原小、大谷田小）での放課後子ども教室利用者	386 人
2	居住地の近隣（500m圏内）に希望する学童保育室以外の学童保育室があるにもかかわらず、第一希望のみを申請している。	92 人
3	個別に意向確認 ・ 他の放課後の居場所を利用している。 ・ 学童保育室の利用がなくなった。	20 人
待機児童数…【C】（【A】－【B】）		88 人

3 今後の方針

（1）量の確保

需要の多い地域内の校内学童保育室を最優先に引き続き学童保育室の整備を行っていくほか、学童保育室と放課後子ども教室との一体的運用を推進し、放課後の居場所の拡大に取り組む。

（2）放課後の居場所対策について

放課後児童対策として「放課後子ども総合プラン」を改定し、実情を踏まえた効果的な施策を計画策定し、放課後の居場所対策を総合的に推進していく。

令和8年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和8年7月23日

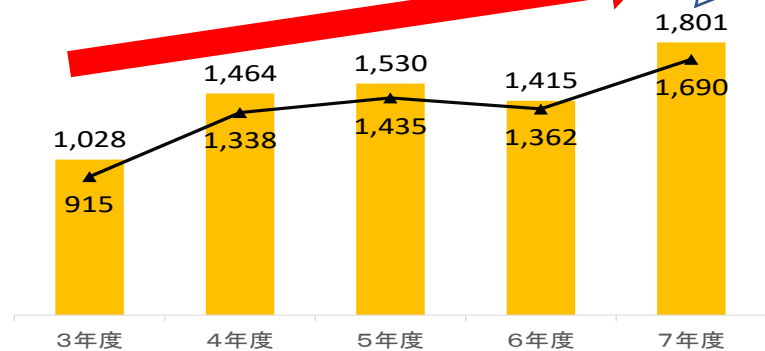
【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件名	令和7年度児童家庭相談の状況及び今後の方針について																								
所管部課	こども家庭相談室　こども家庭相談課																								
内 容	1　児童家庭相談の概要 子育て中の保護者からの子育ての不安や悩み、困っていることや分からないことなどへの相談対応のほか、虐待に気づいたり、虐待が疑われる際の通報に対応している。 (1) 相談体制 ア　実施日時　月曜日から土曜日まで　8：30 から 17：00 まで ※　夜間、休日は児童相談所虐待対応ダイヤル、警察署で対応 イ　相　談　先　こども家庭相談課 ウ　相談方法　電話相談、来所相談、メール相談　※　予約不要 (2) 相談・通報後の対応 相談、通報があった場合は、こども家庭相談課で受理会議を開き、調査方針を決定し対応している。虐待通告の場合は、48 時間以内に子どもの安全確認を行う。 2　児童家庭相談の状況 (1) 相談件数の推移 <table><thead><tr><th>年度</th><th>養育相談</th><th>虐待相談</th><th>保健・障がい・非行・育成・その他の相談</th></tr></thead><tbody><tr><td>3年度</td><td>1,083</td><td>1,028</td><td>177</td></tr><tr><td>4年度</td><td>952</td><td>1,464</td><td>159</td></tr><tr><td>5年度</td><td>827</td><td>1,530</td><td>124</td></tr><tr><td>6年度</td><td>1,036</td><td>1,415</td><td>80</td></tr><tr><td>7年度</td><td>1,322</td><td>1,801</td><td>62</td></tr></tbody></table>	年度	養育相談	虐待相談	保健・障がい・非行・育成・その他の相談	3年度	1,083	1,028	177	4年度	952	1,464	159	5年度	827	1,530	124	6年度	1,036	1,415	80	7年度	1,322	1,801	62
	年度	養育相談	虐待相談	保健・障がい・非行・育成・その他の相談																					
3年度	1,083	1,028	177																						
4年度	952	1,464	159																						
5年度	827	1,530	124																						
6年度	1,036	1,415	80																						
7年度	1,322	1,801	62																						

(2) 児童虐待相談状況

虐待該当数の推移（令和3年度→令和7年度）

■ 虐待相談件数
▲ 虐待該当数



3 児童家庭相談の分析・今後の方針

(1) 児童家庭相談増（令和6年度→令和7年度）の分析

ア 主な通告元と要因

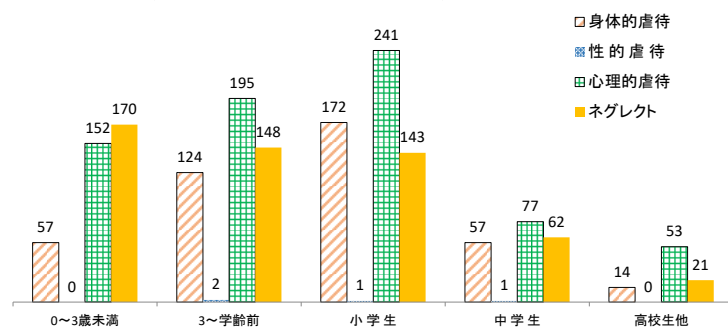
増加件数	通告元	要因
146 件増	福祉事務所・保健センター	心配情報の相談先・通告先が、こども家庭相談課であることについての認知が進んだと考えられる。
	保育所	
	家族・親族	
111 件増	児童相談所（都）	警察からの面前夫婦喧嘩など、地域（区）での支援が適切であると都と区で方針を共有し、都から区への引継件数が増えたため。

イ 今後の方針

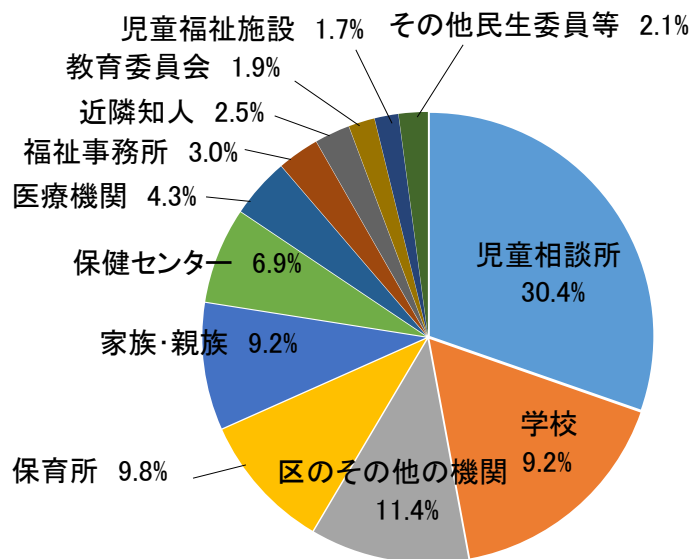
- (ア) 啓発活動等を行った結果、児童家庭相談件数の増につながったと思われるため、今後も継続して啓発活動を行い、通告元の相談するハードルを下げる。
- (イ) 令和8年4月に児童相談所内に設置した家庭支援第四係職員と児童相談所職員による合同会議などを通して、相互の役割や考えの理解を深めることで、連携を強化していく。

(2) 参考情報

ア 虐待該当数の年齢別・種別件数（令和7年度）



イ 虐待該当数の通告元割合 1,690 件（令和 7 年度総件数）



令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件 名	「ヤングケアラー実態調査アンケート」の実施について
所 管 部 課	こども家庭相談室 こども家庭相談課
内 容	ヤングケアラーは、家庭内のデリケートな問題であることから表面化しにくく、全国的にも現状把握が不十分であるため、当区に置いても実態調査アンケートを実施する。 1 実態調査の目的 当区のヤングケアラーの実態について把握し、今後の調査方法・支援に繋げる仕組みを構築するため 2 実施方法等 (1) 実施時期 令和 8 年 9 月（予定） (2) 対象 区立小・中学校在籍の小学 5 年生（約 4, 9 0 0 人）・中学 2 年生（約 4, 5 0 0 人） ※ 「高学年の方が自認しやすいこと」「学校生活に慣れてから実施すること」「卒業等で支援がすぐに途絶えないようにすること」を踏まえ、小学 5 年生・中学 2 年生を対象とした。 (3) 方法 学校配布のタブレットにてオンラインで回答する。 学校名・学年・出席番号を入力してもらうことで個人特定を行う。 (4) 内容 生活の実態、家族へのケアの状況やその影響など全 1 0 問 3 アンケートの設問について 別紙 1 参照 4 アンケート実施後の支援 学校や SC・SSW などの関係機関の協力を経て、児童・生徒の意見を聞き取り、設問 9 を複数選択している児童・生徒について、家庭状況に応じた介護サービス、障がいサービス、家事支援などの必要とする支援に繋げていく。

5 今後の予定

(1) スケジュール

時期	内容
令和8年 7月	教員向けにヤングケアラーの理解度を深める研修の実施
9月	実態調査実施
10月	集計・スクリーニング
11月	実態調査後の個別ケースの支援等開始
令和9年 1月	文教委員会に実績報告

(2) その他

ア 実態調査アンケートは令和8年度の実施結果を踏まえ、内容を見直しつつ、毎年度実施していく予定

イ 令和8年度中に高校生への実態調査アンケートも実施予定

ウ アンケート結果を踏まえ、令和9年度以降のヤングケアラー支援のあり方・予算要求を検討していく。

実際のアンケートは
「生活実態に関するアンケート」とする予定です。

別紙 1

ヤングケアラー実態調査アンケート

このアンケートは、みなさんの生活の様子を知り、今後の支援に役立てるために行うものです。

答えた内容が成績などに影響することはありません。安心して答えてください。
答えたくない質問は無理に答える必要はありません。

1 スマートフォンは、平日（学校に登校した日）で何時間くらい使っていますか

- ① 1 時間未満
- ② 1 時間以上～3 時間未満
- ③ 3 時間以上～5 時間未満
- ④ 5 時間以上

2 スマートフォンでどんなことをしていますか

（当てはまるものすべて選んで下さい）

- ① 勉強
- ② 遊び（SNS のやりとりなど）
- ③ ゲーム
- ④ 家族との連絡
- ⑤ 動画視聴

3 いつも何時間くらい寝ていますか

- ① 5 時間未満
- ② 5 時間以上～6 時間未満
- ③ 6 時間以上～8 時間未満
- ④ 8 時間以上

4 1 週間のうち、学校以外で友だちと遊ぶ日数はどのくらいですか（対面/オンライン含む）

- ① 0 日
- ② 週に 1 ～ 2 日
- ③ 週に 3 日以上

5 いつも家族の世話やサポートをしていますか（家事、介護、兄弟姉妹のお世話、話を聞く・気持ちを支えるなどの感情面の精神的サポートなど）

- ① はい ⇒設問6に進んでください。
- ② いいえ ⇒回答終了です。
- ③ よくわからない ⇒回答終了です。

6 5で「①はい」と答えた方は、どのようなサポートをしていますか
（当てはまるものすべて選んで下さい）

- ① 病気や障がいがある親または高齢の親の世話や手伝いや見守りをしている
- ② 家族の代わりに自分が家事（料理、掃除など）をしている
- ③ 祖父母の介護や見守りをしている
- ④ 兄弟姉妹の世話や見守りをしている（遊びは含めません）
- ⑤ 家族の話を聞いたり、気持ちを支えたりしている（感情面の精神的サポート）
- ⑥ 家族の機嫌や状態にいつも気を配っている
- ⑦ 手続きや通訳（区役所・病院など）
- ⑧ 答えたくない

7 サポートしている家族の状態について（当てはまるものすべて選んで下さい）

- ① 病気や障がいがある
- ② 高齢である
- ③ こころの不調や精神的な問題がある
- ④ 仕事などで家にいないことが多い
- ⑤ 幼い弟や妹がいる
- ⑥ 日本語がわからない・にがて
- ⑦ 答えたくない

8 家族の世話やサポートをしていることで、「やりたいことができない」「負担に感じている」ことはありますか

- ① よくある ⇒設問9に進んでください。
- ② ときどきある ⇒設問9に進んでください。

- ③ あまりない（少しある） ⇒設問 9 に進んでください。
④ まったくない ⇒回答終了です。

9 8で①～③を答えた人は、どのようなことですか
(当てはまるものすべて選んで下さい)

- ① 勉強する時間
- ② 学校生活（授業や提出物など）
- ③ 部活動や習い事
- ④ 友だちと遊ぶ時間
- ⑤ 寝る時間やきゅうけい時間
- ⑥ 自分の自由な時間
- ⑦ 将来や進路のこと
- ⑧ 答えたくない

10 困ったときに相談できる人はいますか
(当てはまるものすべて選んで下さい)

- ① 家族
- ② 親族（おじいちゃん、おばあちゃん、いとかなど）
- ③ 友だち
- ④ 学校の先生
- ⑤ スクールカウンセラー
- ⑥ いない
- ⑦ わからない

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件 名	令和 8 年度夏休み期間中における体験講座等の無料化事業「あだちワークわーく in Summer」について
所 管 部 課	あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課
内 容	「こどもまんなか社会」の実現に向け、未来を担うすべての子どもたちが、体験を通して夢や希望を持てる契機となるよう、夏休み期間中における体験講座及び子どもが利用する区有施設の利用料金の無料化を実施する。※令和 5 年度から開始し、今年度で 4 シーズン目 1 期間 夏休み期間（7 月 2 1 日から 8 月 3 1 日まで） 2 対象者 1 8 歳までの子ども ※ 令和 7 年度は延べ 7 万 2 千人が利用 3 体験講座等の無料化（別紙 1 参照） 対象講座 1 0 9 講座（昨年度は 1 0 2 講座） ① 将来の夢や仕事につながる講座 ② 夏休みの自由研究等に役立つ体験 4 施設の無料化（別紙 2 参照） 区立プール 4 か所、総合スポーツセンター大・小体育室 地域体育館 1 0 か所、ギャラクシティ・まるちたいけんドーム 郷土博物館、生物園、北鹿浜公園・大谷田南公園の有料遊具 区内銭湯 2 3 か所（足立区浴場組合の協力） 5 主な周知方法 （1）あだち広報（6 月 2 5 日号特集号 ほか） （2）区ホームページ・公式 LINE アカウント （3）あだち教育だより （4）C4th Home&School （5）各施設が発行するミニコミ誌等 （6）対象施設への事前のポスター掲示【新規】

	6 今後の方針 (1) 実施後は子どもの参加状況を取りまとめ本委員会で報告する。 (2) 冬休み・春休み期間への拡充について検討する。
--	---

夏休み無料体験活動一覧

別紙 1

No.	体験活動名（イベント名）	実施日・実施期間・実施回数	対象者	定員	場所(住所)
夏休みの自由研究等に役立つ体験					
1	ゲームで楽しく学ぼう 漢字のヒミツ	7/23(木) 午前10時30分～11時30分	小学生	28人	足立区生涯学習センター (足立区千住5-13-5)
2	人命救助で活躍する災害救助犬 その秘密と訓練を知ろう	8/20(木) 午前10時～11時30分	小学生 ※小学3年生以下は 保護者同伴	30人	足立区生涯学習センター (足立区千住5-13-5)
3	チューバの音色でリズム体験！たのしい音楽の世界	8/12(水) 午前11時～正午	小学生 ※就学前の子ども は保護者同伴で参 加可	50人	足立区生涯学習センター (足立区千住5-13-5)
4	仲間の声と音をたよりにゴール！ ブラインドサッカー®体験	8/11(祝・火) 午後1時30分～3時	小学生	20人	足立区生涯学習センター (足立区千住5-13-5)
5	「障害物をクリアせよ！」大学生と楽しくロボットプログラミング	8/3(日) 午後2時～4時	小学生～中学生 (小学3年生以下は 保護者同伴)	10人	足立区生涯学習センター (足立区千住5-13-5)
6	発酵の不思議に潜入！ 親子で挑むしょうゆ博士への道	8/4(火) 午前11時～正午	小学生と保護者	10組	キッコーマン もの知りしょうゆ館 (千葉県野田市野田110)
7	夏休み親子バードカービング教室 小鳥の模型に色を塗ろう	8/29(土) 午後2時～4時	小学生と保護者	15組	足立区生涯学習センター (足立区千住5-13-5)
8	夏休みの自由研究 何でできてる？ジュース実験！	7/26(日) 10時30分～正午	小学生と保護者	10組	伊興地域学習センター (足立区伊興2-4-22)
9	弾いてみよう！夏休み子ども三味線体験	8/20(木) ①10時～10時50分 ②11時15分～12時5分	小学生	各8人	伊興地域学習センター (足立区伊興2-4-22)
10	アートで遊ぶ夏休み！みんなでつくるわくわくアート	8/27(木) 午後3時～5時	小学生	15人	伊興地域学習センター (足立区伊興2-4-22)
11	シルクスクリーンでオリジナルトートバックをつくろうA・B	8月11日(火・祝) A：午前10時～正午 B：午後2時～4時	A：小学1～3年生 B：小学4～6年生	各5人	梅田地域学習センター (足立区梅田7-33-1)
12	指揮者体験～憧れのマエストロになってみよう～	8/3(月) 午後1時30分～3時 1回	小学生～18歳以下の方	18人	梅田地域学習センター (足立区梅田7-33-1)
13	楽しく学ぼう！ 環境問題	8/19(水) 午前10時30分～正午	小学生4年生～中学生と保護者	15組(30人)	梅田地域学習センター (足立区梅田7-33-1)
14	親子でABC英語教室 夏休み体験クラス(2日制)	8/18(火)・27(木) 午前10時～10時50分	6カ月～3歳の子どもと保護者	15組	梅田地域学習センター (足立区梅田7-33-1)
15	夏休み応援！都市農業公園のアシの笛づくりA・B	8/5(水) A:午後1時30分～2時15分 B:午後2時45分～3時30分	小・中学生(小学1～3年生は保護者同伴)	各6人	興本地域学習センター (足立区興野1-18-38)
16	キラキラ輝く カラーサンドアートのメモスタンド作り	8/4(火) 午前10時～11時30分	小学生	16人	興本地域学習センター (足立区興野1-18-38)
17	自分だけのはッピーだるまを作ろうA・B	8/18(火) A:午前10時～正午 B:午後1時30分～3時30分	小学生	各10人	興本地域学習センター (足立区興野1-18-38)
18	夏休み電気教室「ハンディファンを作ろう」in興本	8/3(月) 午前10時～11時30分 午後1時30分～3時	小学生(小学1～3年生は保護者同伴)	各8人	興本地域学習センター (足立区興野1-18-38)
19	紙芝居屋・三橋とらの1枚紙芝居づくりワークショップ	8/22(土) 午後1時30分～3時30分	5歳～中学生(小学3年生までは保護者同伴)	20人	興本地域学習センター (足立区興野1-18-38)
20	夏休み工作 手投げグライダーをつくろう	8/11(祝・火) 午後1時～2時30分	小学生	10人	興本地域学習センター (足立区興野1-18-38)
21	アーティフィシャルフラワーお花のフラッペ	8/6(木) 午後2時～3時30分	小・中学生	20人	江北地域学習センター (足立区江北3-39-4)

夏休み無料体験活動一覧

別紙 1

No.	体験活動名（イベント名）	実施日・実施期間・実施回数	対象者	定員	場所(住所)
22	夏休み電気教室 ハンディファンを作ろう in 江北	8/4(火) 午前10時～11時30分 午後1時30分～3時	小学生	各 12人	江北地域学習センター (足立区江北3-39-4)
23	ビーズプレスレット手づくりサロン	7/26(日)、8/23(日) 午後3時～7時(最終受付は午後6時15分) ※上記時間のうち、1時間程度	小学生と保護者	各 12組 (3組ごとの 入れ替え制)	江北地域学習センター (足立区江北3-39-4)
24	アメリカンフラワー作りA・B	8/16(日) A：午前9時～11時30分 B：午後1時～3時30分	A：小学4年生 B：小学5・6年生	各5人	佐野地域学習センター (足立区佐野2-43-5)
25	ロボットスポーツワークショップ in 鹿浜	8/8(土)・15(土) 午後1時30分～4時30分	小学4年生～18歳	18人	鹿浜地域学習センター (足立区鹿浜6-8-1)
26	親子リズムあそび 「プロ打楽器奏者さんとあそぼう」	8/9(日) 午前10時30分～11時15分	年長～小学生と保護者	15組	新田地域学習センター (足立区新田2-2-2)
27	科学実験教室	8/8(土) 10時30分～11時30分	小学生	10人	新田地域学習センター (足立区新田2-2-2)
28	ロボットスポーツワークショップ in 竹の塚	8/26(水)・27(木) 午後1時30分～4時30分	小学4年生～18歳	18人	竹の塚地域学習センター (足立区竹の塚2-25-17)
29	作って動かすロボットスポーツワークショップ (2日制)	8/21(金)・28(金) 午後2時～5時	小学3年生～18歳	16人	中央本町地域学習センター (足立区中央本町3-15-1)
30	夏休みにチャレンジ！腹話術を体験しよう	8/23(日) 午前10時～11時30分	5歳以上の方（小学2年生以下の方は保護者同伴）	20人	中央本町地域学習センター (足立区中央本町3-15-1)
31	わくわくサイエンス教室「オリジナルスタンプをつくろう」	7/26(日) 午後2時～3時30分	小学生	10人	東和地域学習センター (足立区東和3-12-9)
32	ロボットスポーツワークショップ	8/22(土)・23(日) 午前9時～正午	小学4年生～18歳	18人	東和地域学習センター (足立区東和3-12-9)
33	わくわくサイエンス教室「アイスクャンディをつくろう」	8/16(日) 午後2時～3時30分	小学生	10人	東和地域学習センター (足立区東和3-12-9)
34	わくわくサイエンス教室 「ふしぎなオブジェをつくろう」	7/26(日) 午後2時～3時30分	小学生	10人	舎人地域学習センター (足立区舎人1-3-26)
35	わくわくサイエンス教室 「アイスクャンディーをつくろう」	8/23(日) 午後2時～3時30分	小学生	10人	舎人地域学習センター (足立区舎人1-3-26)
36	とねりガーデニング・クラス 「自分だけの箱庭をつくろう」	8/9(日) 午前10時～正午	小学生と保護者	12組	舎人地域学習センター (足立区舎人1-3-26)
37	わんちゃんへの読み語り ～読書犬とふれあおう～	8/11(祝・火) ①午前9時30分～10時30分 ②午前11時～正午	小学生 ※不登校の方・お話の苦手な方・吃音等のコミュニケーションに不安や悩みがある方	各4人	舎人図書館 (足立区舎人1-3-26)
38	ロボットスポーツワークショップ (2日制)	8/16(日)・30(日) 午後2時～5時	小学4年生～18歳	18人	舎人地域学習センター (足立区舎人1-3-26)

夏休み無料体験活動一覧

別紙1

No.	体験活動名（イベント名）	実施日・実施期間・実施回数	対象者	定員	場所(住所)
39	夏休み工作教室「溶接でメタルフラワーを作ろう」	8/2(日) ①午前10時～11時 ②11時20分～12時20分 ③午後1時30分～2時30分 ④午後2時50分～3時50分	小学生と保護者	各5組	WELDPOR（ウェルポート） （足立区扇2-25-22）
40	魔女から学ぶハーブで石鹸と虫除けスプレーを作ろう	8/4(火) 午後2時～4時	小学3年生～中学生	16人	花畑地域学習センター （足立区花畑4-16-8）
41	夏休み科学工作教室 クリップクレーン	8/8(土) 午後2時～3時30分	小学生	24人	保塚地域学習センター （足立区保塚町7-16）
42	指でゴシゴシアート パステルで海を描こう	7/25(土) 午後1時～3時	小学生	14人	保塚地域学習センター （足立区保塚町7-16）
43	実験教室 なぜ冷たくなる？冷え冷えの冷却バックを作ろう	8/11(祝・火) 午後2時～3時	小学生	24人	保塚地域学習センター （足立区保塚町7-16）
44	キッズ夏休み模型講座	①8/2(日) 午後1時30分～4時 ②8/9(日) 午後3時30分～4時	小学生	各12人	愛恵まちづくり記念館 （足立区関原1-21）
45	キッズ夏休みアロマ講座	7/26(日) 午後1時30分～3時30分	小学生	20人	愛恵まちづくり記念館 （足立区関原1-21）
46	キッズ夏休み金属工芸講座	②8/23(日) 午後1時30分～4時	小学生	20人	愛恵まちづくり記念館 （足立区関原1-21）
47	日本文化体験 「上生菓子づくり」	7/18(土) 13:30～15:00	小・中学生 ※小学生は保護者 同伴	20組 (2人1組、 先着順)	桜花亭（花畑公園内） （足立区花畑4-40-1）
48	彩のある生活 「束ねて飾るスワッグ作り」	7/25(土) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00	4歳～18歳 ※4歳～小学生は保 護者同伴	各回10人 (先着順)	桜花亭（花畑公園内） （足立区花畑4-40-1）
49	水族館ハーバリウム	8/9(日) ①11:00～12:30 ②13:30～15:00	4歳～18歳 ※4歳～小学生は保 護者同伴	各回10人 (先着順)	桜花亭（花畑公園内） （足立区花畑4-40-1）
50	かんたん！煮干しを解剖してみよう！	7/25(土) ①午前10時～11時 ②午前11時～正午 ③午後2時～3時 ④午後3時～4時 ※1回50分程度 全4回	小・中学生	各回6人 (1組2人ま で。最大12 組24人。先 着順)	生物園（元洲江公園内） （足立区保木間2-17-1）
51	セミの羽化観察会	8/1(土)・2(日) 午後7時～8時30分	小・中学生と 保護者	各日25人 (抽選)	生物園（元洲江公園内） （足立区保木間2-17-1）
52	生物のDNAをとりだせ！	8/8(土) 午後1時～3時	小学5年生～中学生	10人(抽 選)	生物園（元洲江公園内） （足立区保木間2-17-1）
53	チョウの翅を見てみよう	8/9(日) 午前10時～正午	小学3～6年生	12人 (抽選)	生物園（元洲江公園内） （足立区保木間2-17-1）
54	セミの解剖教室	8/11(火) 午後1時30分～3時	小学3年生～中学生	10人 (抽選)	生物園（元洲江公園内） （足立区保木間2-17-1）
55	夜のカエル観察会	8/15(土) 午後6時30分～8時	小学3-中学生と保 護者	20人 (抽選)	生物園（元洲江公園内） （足立区保木間2-17-1）
56	かんたん！昆虫標本づくり	8/16(日) ①午前10時～11時 ②午前11時～正午 ③午後2時～3時 ④午後3時～4時 ※1回50分程度 全4回	小学生、中学生	各回6人 (1組2人ま で。最大12 組24人。先 着順)	生物園（元洲江公園内） （足立区保木間2-17-1）
57	昆虫博士入門 「図鑑を使おう」	8/22(土) 午前11時～正午	小学生3年～中学生	10人 (抽選)	生物園（元洲江公園内） （足立区保木間2-17-1）

夏休み無料体験活動一覧

別紙1

No.	体験活動名（イベント名）	実施日・実施期間・実施回数	対象者	定員	場所(住所)
58	夏休み企画！ハーブのこねこね石鹸づくり	8/1（土） ①10時30分～正午 ②13時30分～15時	小学生	材料がなくなり次第終了 ※最大想定人数50人	都市農業公園 （足立区鹿浜2-44-1）
59	アイの生葉でハンカチ染め	8/9（日）・8/23（日） ①10時～11時30分 ②13時30分～15時	どなたでも ※未就学児は保護者1人の同伴が必須	材料がなくなり次第終了 ※各日最大想定65人	都市農業公園 （足立区鹿浜2-44-1）
60	缶バッジづくり	8/9（日）・8/11（火）・8/23（日）・8/30（日） ①10時30分～12時 ②13時30分～15時	どなたでも ※未就学児は保護者1人の同伴が必須	なし ※各日最大想定人数35人	都市農業公園 （足立区鹿浜2-44-1）
61	草木で染めたパルプで紙漉き体験	8/11（火） ①10時30分～12時 ②13時30分～15時	どなたでも ※未就学児は保護者1人の同伴が必須	材料がなくなり次第終了 ※最大想定人数36人	都市農業公園 （足立区鹿浜2-44-1）
62	捕まえて！昆虫標本教室	8/16（日） 10時30分～正午	小学生 ※小学3年生以下は保護者1人の同伴が必須	12人 （抽選）	都市農業公園 （足立区鹿浜2-44-1）
63	ロボッスポーツワークショップ inギャラクシティ	7/30(木)、7/31(金) 午後1時30分～4時30分 2回	小学4年生以上	18人	ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1）
64	Star Vacation ～子どももおとなも楽しめる、歌と芝居のおもちゃ箱～	8/2(日) ①午前11時30分～12時10分 ②午後1時～1時40分 ※2回公演	どなたでも (未就学児は保護者同伴)	170人	ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1）
65	アイスクリームの銀製スプーン作り	7/24（金）、8/3（月）	区内在住・在学、小学生以下の方	20人/回	株式会社浅野工芸 （足立区中央本町5-12-8）
66	打刻印キーホルダー・S字フック作り	7/28（火）、29（水）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1）
67	小学生でも楽しめる溶接体験	7/22（水）	区内在住・在学、小学生以下の方	8人	一文機工株式会社 （足立区入谷7-13-8）
68	「びゅんびゅんレインボー」「くるくるレインボー」を作ろう！	7/28（火）～30（木）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1）
69	iPadでデジタルおえかき&3Dプリンターで自分だけのキーホルダーを作ろう！	7/28（火）、30（木）、8/5（水）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	・7/28（火）、30（木）ギャラクシティ（足立区栗原1-3-1） ・8/5（水）東京芸術センター21F 天空劇場（足立区千住1-4-1）
70	アクリル貯金箱を作ろう	8/3（月）	区内在住・在学、小学生以下の方	8人	株式会社オーエム （足立区一ツ家3-24-23）
71	世界に1本だけの熊手作り	7/24（金）、8/3（月）	区内在住・在学、小学生以下の方	10人	熊手工房はしもと （足立区本木2-7-17）
72	はッピーだるま作り	8/5（水）	区内在住・在学、小学生以下の方	【ものづくり体験】 材料がなくなり次第、終了 【工場見学】 12人/回	【ものづくり体験】 8/5（水）東京芸術センター21F 天空劇場（足立区千住1-4-1） 【工場見学】 株式会社Crista/はッピーだるま工房（足立区西新井1-5-1 2階）
73	ザオーブロックで手作りメカ体験	7/28（火）、29（水）、8月3（月）、7（金）	区内在住・在学、小学生以下の方	【ものづくり体験】 材料がなくなり次第、終了 【工場見学】 10人	【ものづくり体験】 ・7/28（火）、29（水）ギャラクシティ（足立区栗原1-3-1） ・8/7（金）東京芸術センター21F 天空劇場（足立区千住1-4-1） 【工場見学】 ザオー工業株式会社（足立区関原2-11-26）
74	銀指輪の模様付け	8/6（木）、7（金）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	東京芸術センター21F 天空劇場 （足立区千住1-4-1）
75	木製ネームプレート作り	7/29（水）、30（木）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1）

夏休み無料体験活動一覧

別紙1

No.	体験活動名（イベント名）	実施日・実施期間・実施回数	対象者	定員	場所(住所)
76	香りラボ☆夏のアロマスプレー作り	7/30（木）、8/7（金）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	・7/30（木） ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1） ・8/7（金） 東京芸術センター21F 天空 劇場 （足立区千住1-4-1）
77	革のキーホルダー作り	7/28（火）、29（水）、8月5（水）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	・7/28（火）、29（水） ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1） ・8/5（水） 東京芸術センター21F 天空 劇場 （足立区千住1-4-1）
78	レジンキーホルダー作り	7/22（水）、24（金）、28（火）、8/5（水）、6（木）	区内在住・在学、小学生以下の方	【ものづくり体験】 材料がなくなり次第、終了 【工場見学】 10人/回	【ものづくり体験】 ・7/28（火） ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1） ・8/5（水）、6（木） 東京芸術センター21F 天空 劇場 （足立区千住1-4-1） 【工場見学】 株式会社トミテック （足立区六町4-12-15）
79	くるくるレインボーを作ろう！	8/6（木）、7（金）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	東京芸術センター21F 天空 劇場 （足立区千住1-4-1）
80	鼻緒製作体験&端材バッグ作り	8/3（月）	区内在住・在学、小学生以下の方	6人/回	はな香 （足立区関原3-8-7）
81	アロマで作る虫よけスプレー作り	7/30（木）、8/5（水）～7（金）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	【ものづくり体験】 ・7/30（木） ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1） ・8/5（水）～7（金） 東京芸術センター21F 天空 劇場 （足立区千住1-4-1）
82	楽しい万華鏡作り	7/29（水）、30（木）、8/5（水）、7（金）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	・7/29（水）、30（木） ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1） ・8/5（水）、7（金） 東京芸術センター21F 天空 劇場 （足立区千住1-4-1）
83	クレーンゲームを作ろう！	8/5（水）、6（木）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	・8/5（水）、6（木） 東京芸術センター21F 天空 劇場 （足立区千住1-4-1）
84	三輪自転車を組み立てて走ってみよう	8/3（月）	区内在住・在学、小学生以下の方	5名	堀田製作所 （足立区西新井-25-3）
85	木目込パネル作り	7/22（水）、8/6（木）、7（金）	区内在住・在学、小学生以下の方	【ものづくり体験】 材料がなくなり次第、終了 【工場見学】 6人/回	【ものづくり体験】 ・8/6（木）、7（金） 東京芸術センター21F 天空 劇場 （足立区千住1-4-1） 【工場見学】 株式会社松崎人形 （足立区栗原2-4-6）
86	リボブロックでネームタグ作り	8/5（水）、6（木）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	・8/5（水）、6（木） 東京芸術センター21F 天空 劇場 （足立区千住1-4-1）
87	キラキラレジンアート作り	8/6（木）、7（金）	区内在住・在学、小学生以下の方	材料がなくなり次第、終了	8/6（木）、7（金） 東京芸術センター21F 天空 劇場 （足立区千住1-4-1）

夏休み無料体験活動一覧

別紙 1

No.	体験活動名（イベント名）	実施日・実施期間・実施回数	対象者	定員	場所(住所)
将来の夢や仕事につながる体験					
1	夏休み こどもいけばな教室	8/8(土) 10時～正午	小学生（小学1・2年生は保護者同伴）	10人	伊興地域学習センター（足立区伊興2-4-22）
2	夏休みチャレンジ講座 日本舞踊を体験しよう（3日制）	8/3(月)～5(水) 午前10時30分～11時15分	小学1～4年生	8人	伊興地域学習センター（足立区伊興2-4-22）
3	親子で作る！育てて食べられる寄せ植え	8/5(水) 午前10時30分～正午	小・中学生と保護者	9組	江北地域学習センター（足立区江北3-39-4）
4	アメリカ出身の講師と英語サマースクール(2日制)	7/25(土)・26(日) 午前10時～正午	小学3～5年生	14人	江北地域学習センター（足立区江北3-39-4）
5	あなたも和菓子職人「ねりきり」	8/19(水) 午後2時～4時	小学3～6年生	12人	佐野地域学習センター（足立区佐野2-43-5）
6	あなたもお花屋さん 親子フラワーアレンジメント体験	8/8(土) 午後1時～2時30分	小学生と保護者	14組	佐野地域学習センター（足立区佐野2-43-5）
7	こどもフラダンス教室（3日制）	7/22(水)・29(水)、8/5(水) 午後1時30分～2時30分	5～18歳	14人	佐野地域学習センター（足立区佐野2-43-5）
8	描いてみよう！デジタルイラスト教室（2日制）A・B	A：8/1(土)・8(土) 午後2時～3時30分 B：8/4(火)・11(火) 午後2時～3時30分	A：小学3～6年生 B：中学生	各8人	佐野地域学習センター（足立区佐野2-43-5）
9	こどもおしごとらんどin横浜	8/2（日） 午後1時30分～4時30分	小学生（小学1～3年生は保護者同伴）	50人	横浜地域学習センター（足立区横浜6-8-1）
10	お仕事体験「声優をやってみよう」A・B	8/22（土） A：午前10時～正午 B：午後1時30分～3時30分	A：小学3年～6年生（保護者同伴可） B：中学生～18歳の方	各回10人	新田地域学習センター（足立区新田2-2-2）
11	地元ゆかりの小説家 柊サナカ先生に学ぶ「物語づくり発想法」	8/8（土） 午後2時～3時30分	小学5年生～18歳の方	30人	新田地域学習センター（足立区新田2-2-2）
12	こどもおしごとらんどin竹の塚	8/11（祝・火） 午後0時50分～4時30分	小学3～6年生	50人	竹の塚地域学習センター（足立区竹の塚2-25-17）
13	おしごとらんどin中央本町	8/8（土） 午後1時～4時	小学生※各体験によって対象年齢が異なります	136人	中央本町地域学習センター（足立区中央本町3-15-1）
14	中央本町お仕事体験「若松湯で鏡を磨いてお風呂に入ろう」	7/26(日) 午前10時30分～正午 ※場所は若松湯（中央本町2-19-11）	小学2～6年生の男子	5人	若松湯（足立区中央本町2-19-11）
15	本ってどうやってできるの？ オリジナルブックづくり	8/22(土) 午後2時～4時	小学3年生以上の方	20人	東和地域学習センター・東和図書館（足立区東和3-12-9）
16	くまさんフロートと星のシャーベットのアイシングクッキー	8/22(土) 午後1時30分～3時	小学生と保護者	12人	東和地域学習センター（東京都足立区東和3-12-9）
17	子どもマルシェ-手作りアクセサリー屋さんになろう(4日制)-	7/25～8/29の毎週土曜日 (8/8・15を除く) 午後2時～4時	小学生と保護者	8組	舎人地域学習センター（足立区舎人1-3-26）
18	3Dプリンターでつくる「おなまえチャーム」(2日制)	7/27（月）・8/3（月） ①午前10時～正午 ②午後1時～午後3時	小学生～中学生	各5人	花畑地域学習センター（足立区花畑4-16-8）
19	夏休みこども絵画教室「パステル画でイルカを描こう」	8/2(日) ①午後1時～2時 ②午後2時30分～3時30分	小学生	各9人	花畑地域学習センター（足立区花畑4-16-8）

夏休み無料体験活動一覧

別紙 1

No.	体験活動名（イベント名）	実施日・実施期間・実施回数	対象者	定員	場所(住所)
20	お豆腐クリームと野菜や果物でベジパフェを作ろう	8/2（日） 午後1時30分～3時	小学生	16人	保塚地域学習センター （足立区保塚町7-16）
21	こども三味線体験 ちん・とん・しゃんと弾いてみよう	8/19（水） 午後1時30分～2時20分 午後2時40分～3時30分	小学生	各回 8人	保塚地域学習センター （足立区保塚町7-16）
22	夏休みこどもおしごとらんど	8/19日(水)・20日(木)	小学3～6年生	各90人 2日間で180人	ギャラクシティ （足立区栗原1-3-1）

無料化施設一覧

別紙2

施設種別	施設	無料となる内容	利用できる日	時間
プール	スイムスポーツセンター（うきうき館） 足立区西保木間4-10-1	18歳以下の方の個人利用料（フリータイム制）	休館日以外毎日 【休館日】 スイム・千住7月21日 8月17日 東綾瀬・総スポ8月10日	9時30分～20時30分
	東綾瀬公園温水プール（すいすいらんど綾瀬） 足立区東綾瀬3-4-1			
	千住温水プール（スイミー） 足立区千住3-30（千寿本町小学校内併設）			
	総合スポーツセンター屋外プール 足立区東保木間2-27-1			9時30分～17時
体育館	総合スポーツセンター大体育室 足立区東保木間2-27-1	18歳以下の方の個人利用料（時間帯による入れ替え制） ※体育館ごとに種目指定あり ※個人利用は大人の方も利用可能です。	各施設の個人利用枠 午前 9時～12時 午後Ⅰ 12時30分～15時 午後Ⅱ 15時30分～18時 夜間 18時30分～21時 利用できる日及び時間帯については足立区施設予約システムの 催事案内を参照ください。	
	総合スポーツセンター小体育室 足立区東保木間2-27-1			
	スイムスポーツセンター体育館 足立区西保木間4-10-1			
	梅田地域体育館 足立区梅田7-33-1			
	東和地域体育館 足立区東和3-12-9			
	花畑地域体育館 足立区花畑4-16-8			
	伊興地域体育館 足立区伊興2-4-22			
	鹿浜地域体育館 足立区鹿浜6-8-1			
	江北地域体育館 足立区江北3-39-4			
	興本地域体育館 足立区興野1-18-38			
	佐野地域体育館 足立区佐野2-43-5			
	中央本町地域体育館 足立区中央本町3-15-1			
文化施設 （2カ所）	ギャラクシティまるちたいけんドーム 足立区栗原1-3-1	18歳以下の方の入場料	7月21日～8月31日	①10時00分～ ②11時00分～ ③12時00分～ ④13時00分～ ⑤14時30分～ ⑥16時00分～ ⑦19時30分（金曜日のみ）
	郷土博物館 足立区大谷田五丁目20-1	18歳以下の方の入館料	休館日：月曜 （祝日の場合翌日）	9時～17時（最終入館16時 30分）
公園施設	生物園 足立区保木間2-17-1	18歳以下の方の入園料	9時30分～17時30分（夏休み期間中は無休）	
公園 有料遊具 （2カ所）	北鹿浜公園（バッテリーカー） 足立区鹿浜3-26-1	18歳以下の方の利用料 （中学生以上は幼児の付き添いでの利用に限る）	毎日	9時30分～17時
	北鹿浜公園（ミニ列車） 足立区鹿浜3-26-1	18歳以下の方の利用料	土・日・祝	10時～16時40分 20分間隔
	大谷田南公園（ミニ列車） 足立区中川4-42-1		土・日・祝	10時～16時50分 20分間隔
銭湯 （23カ所）	富士の湯 足立区東和4-15-10	18歳以下の方の入浴料	定休日：火曜	14時45分～ 23時30分
	玉の湯 足立区綾瀬2-37-4		定休日：金曜	14時～22時
	大平湯 足立区青井6-21-3		定休日：月曜 （祝日の場合翌日）	14時30分～23時55分 （日曜は8時～12時、15時～ 23時55分）
	松の湯 足立区保木間5-5-10		定休日：水曜	15時30分～21時
	大和湯（島根） 足立区島根2-19-7		定休日：木曜 第1金曜	15時45分～21時
	永泉湯 足立区西新井3-10-2		定休日：火曜	16時～22時
	湯処じんのび 足立区西新井6-43-4		定休日：月曜	14時～24時 （日曜は12時～）
	若松湯 足立区中央本町2-19-11		定休日：金曜	15時～24時
	堀田湯 足立区関原3-20-14		定休日：第2木曜	14時～24時 （土日祝は8時～）
	岡田湯 足立区関原3-43-2		定休日：月曜	14時～23時45分
	おきもと湯 足立区西新井本町4-29-24		定休日：月曜	16時～22時30分

江北湯 足立区江北2-27-6		定休日：金曜	15時～23時
星谷浴泉 足立区扇1-34-3		定休日：月曜	15時30分～23時
竹の湯 足立区関原1-9-13		定休日：火曜 水曜	14時50分～23時30分
明美湯 足立区梅田4-40-21		定休日：木曜	14時50分～24時
曙湯 足立区足立4-22-3		定休日：木曜 第1水曜	15時～23時
常盤湯 足立区足立4-28-8		定休日：月曜 火曜	15時～22時
大和湯（柳原） 足立区柳原2-43-1		定休日：水曜	15時30分～23時
美登利湯 足立区千住旭町25-11		定休日：火曜 第1/3金曜	16時～23時30分
梅の湯 足立区千住旭町41-11		定休日：不定休 （主に日曜）	16時～23時30分 （土日祝16時～23時）
タカラ湯 足立区千住元町27-1		定休日：金曜 第1木曜	15時～22時45分
金の湯 足立区千住柳町36-8		定休日：火曜 第1水曜	15時～24時
二コニコ湯 足立区千住柳町2-10		定休日：木曜	15時～24時

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件 名	「高校生世代の居場所型学習支援事業」の実績および利用状況について																				
所 管 部 課	あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課																				
内 容	高校中途退学者の高等学校卒業程度認定試験対策や、授業についていけない高校生の補習等を行う「高校生世代の居場所型学習支援事業」の令和7年度実績および令和8年度の利用状況について、以下のとおり報告する。																				
	1 令和7年度 実績																				
	(1) 内訳																				
	<table><tr><th>会場※1</th><th>定員</th><th>登録人数※2</th><th>進路実現※3</th><th>1日平均 利用人数 ()はR6年度実績</th></tr><tr><td>綾瀬校</td><td>20名</td><td>20名 (100%)</td><td>17名</td><td>7.8名 (5.6名)</td></tr><tr><td>梅島校</td><td>30名</td><td>28名 (93.3%)</td><td>16名</td><td>9.5名 (6.8名)</td></tr><tr><td>合計</td><td>50名</td><td>48名 (96.0%)</td><td>33名</td><td>17.3名 (12.4名)</td></tr></table>	会場※1	定員	登録人数※2	進路実現※3	1日平均 利用人数 ()はR6年度実績	綾瀬校	20名	20名 (100%)	17名	7.8名 (5.6名)	梅島校	30名	28名 (93.3%)	16名	9.5名 (6.8名)	合計	50名	48名 (96.0%)	33名	17.3名 (12.4名)
	会場※1	定員	登録人数※2	進路実現※3	1日平均 利用人数 ()はR6年度実績																
	綾瀬校	20名	20名 (100%)	17名	7.8名 (5.6名)																
	梅島校	30名	28名 (93.3%)	16名	9.5名 (6.8名)																
	合計	50名	48名 (96.0%)	33名	17.3名 (12.4名)																
	※1 生活支援推進課が実施している居場所を兼ねた学習支援事業の拠点の月曜日に開設																				
	※2 令和8年3月末現在の登録人数																				
※3 進級・進学・就労・就労準備機関へつながった者																					
(2) 実施結果の分析																					
ア 1日の平均利用人数(合計)が前年度比より1.4倍増加した。																					
イ 令和7年度の途中で定員に達し、退会者が出るまで4～5名程度の空き待ちが生じるなど、ニーズの高さが明らかとなった。																					
ウ 利用者アンケート回答者(29名)のうち、「ここでの経験を今後に生かして、困難なことがあっても夢や希望の実現に向かって、チャレンジしようと思う」と回答したのは55%にとどまり、次の一歩を踏み出すまでには至っていない利用者が一定数いるこ																					

とがうかがえる。

エ ウの結果から、将来を考えるきっかけとなる経験・体験の機会をさらに提供していく必要があると考えられる。

2 令和8年度 利用状況（5月末現在）

令和8年度より、梅島校の増員（5名）と新たに谷在家校を開設し、実施している。

（1）内訳

会場	定員	利用人数
綾瀬校	20名	12名（60.0%） 【令和8年度からの新規5名】
梅島校	35名	26名（74.2%） 【令和8年度からの新規5名】
谷在家校	20名	8名（40.0%）
合計	75名	46名（61.3%）

（2）利用状況から見えてきたこと

ア 梅島校および綾瀬校を開設した際には、いずれも開設後2か月の利用者数は1拠点あたり2～3名程度であったが、谷在家校では同期間における利用者数がそれを上回っている。

イ 開設前から近隣の高校やスクールソーシャルワーカー等に、積極的に事業案内を行った効果によるところもあるが、課題を抱える高校生世代の居場所へのニーズが増えている傾向もうかがえる。

3 今後の課題について

（1）令和7年度と同様、年度途中で定員を満たし、空き待ちの状況が生じる可能性がある。

（2）月曜日の週1回のみと開設日が限られているため、利用可能な日数を増やしてほしいといった要望が利用者や利用希望者から上がっている。

4 今後の予定

（1）今後の推移を見ながら、さらなる拠点（竹の塚エリアなど）の開設を検討していく。

（2）さらなる経験・体験活動が提供できるよう、受託事業者と協議していく。

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件名	「足立ミライゼミ」の実施状況および実績について																																		
所管部課	あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課																																		
内 容	難関大学合格を目指す無料学習塾「足立ミライゼミ」について、令和 8 年度の実施状況および令和 5 年度に入塾した塾生が卒業し、進学状況が初めて明らかとなったことから、以下のとおり報告する。 1 令和 8 年度の各学年の実施概要 (1) 内訳 <table><tr><td></td><td colspan="2">1 年生【第 4 期生】</td></tr><tr><td>定員</td><td colspan="2">2 6 名（申込人数 4 5 名）</td></tr><tr><td>会場</td><td colspan="2">こども支援センターげんき</td></tr><tr><td>実施日</td><td colspan="2">毎週火曜日</td></tr><tr><td>事業者</td><td colspan="2">株式会社サクシード</td></tr></table> <table><tr><td></td><td>2 年生【第 3 期生】</td><td>3 年生【第 2 期生】</td></tr><tr><td>定員</td><td colspan="2">3 2 名</td></tr><tr><td>会場</td><td colspan="2">生涯学習センター</td></tr><tr><td>実施日</td><td>毎週木曜日、 毎週火曜日（1 0 月より）</td><td>毎週水曜日、金曜日、 毎週土曜日（8 月より）</td></tr><tr><td>事業者</td><td>株式会社エデュケーショ ナルネットワーク</td><td>株式会社サクシード</td></tr><tr><td>その他</td><td>1 0 名が 2 年生より 新たに入塾 （追加枠 4 名・退塾者 6 名）</td><td>3 名が 3 年生より 新たに入塾 （退塾者 3 名）</td></tr></table> (2) 重点的に取り組んでいくもの ア 個別指導とともに、オンライン学習ツールの効果的な活用方法の指導・定着を図り、学力向上につなげていく。 イ 合格率を上げていく取り組みの一環として、学力の向上に加え、定期的な面談やガイダンスを通じて将来の夢や目標を見つけ			1 年生【第 4 期生】		定員	2 6 名（申込人数 4 5 名）		会場	こども支援センターげんき		実施日	毎週火曜日		事業者	株式会社サクシード			2 年生【第 3 期生】	3 年生【第 2 期生】	定員	3 2 名		会場	生涯学習センター		実施日	毎週木曜日、 毎週火曜日（1 0 月より）	毎週水曜日、金曜日、 毎週土曜日（8 月より）	事業者	株式会社エデュケーショ ナルネットワーク	株式会社サクシード	その他	1 0 名が 2 年生より 新たに入塾 （追加枠 4 名・退塾者 6 名）	3 名が 3 年生より 新たに入塾 （退塾者 3 名）
		1 年生【第 4 期生】																																	
	定員	2 6 名（申込人数 4 5 名）																																	
	会場	こども支援センターげんき																																	
	実施日	毎週火曜日																																	
	事業者	株式会社サクシード																																	
		2 年生【第 3 期生】	3 年生【第 2 期生】																																
	定員	3 2 名																																	
	会場	生涯学習センター																																	
	実施日	毎週木曜日、 毎週火曜日（1 0 月より）	毎週水曜日、金曜日、 毎週土曜日（8 月より）																																
事業者	株式会社エデュケーショ ナルネットワーク	株式会社サクシード																																	
その他	1 0 名が 2 年生より 新たに入塾 （追加枠 4 名・退塾者 6 名）	3 名が 3 年生より 新たに入塾 （退塾者 3 名）																																	

る機会を提供し、生徒のモチベーション向上にも努めていく。

2 令和7年度卒業生（第1期生）の進学実績【アンケート調査の結果より】

(1) 難関大学※進学者数 11名（37%）

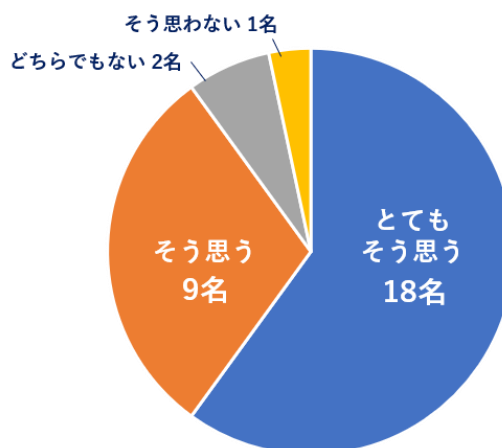
※ 国公立大学、難関私立大学（早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、GMARCH）に合格した者（区の独自定義）

【塾生30名の内訳】※ 塾生32名のうち進路不明1名、高等専門学校進級1名を除く

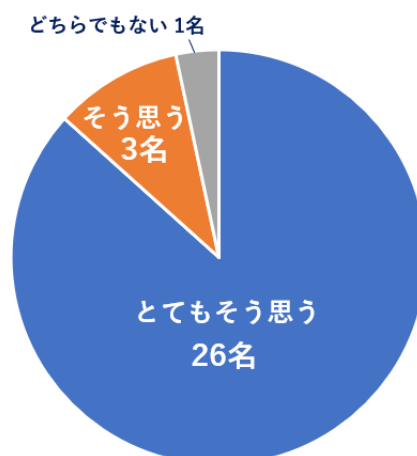
分類	人数	進学先（五十音順）
国公立大学	6名 (20.0%)	石川県立大学、埼玉県立大学、信州大学、千葉大学、東京都立大学、一橋大学
難関私立大学	5名 (16.7%)	慶應義塾大学、東京理科大学、明治大学（2）、早稲田大学
私立大学	13名 (43.3%)	國學院大學、創価大学、千葉工業大学、東京家政大学、東京電機大学、東京薬科大学、獨協大学、二松学舎大学（2）、日本大学（2）、日本文化大学、武蔵野大学
その他	6名 (20.0%)	防衛大学校、浪人（5）

(2) アンケート結果（n=30）

ア 足立ミライゼミ全般について、満足していますか？



イ 進学後も、目標に向けて頑張っていきたいと思いますか？



ウ 志望する大学に合格することができましたか？

できた 16名 / できなかった 14名	
1	高校1年生からの3年間、様々なメソッドで指導をしていただいたおかげで特に英数の力をつけることができ、志望する大学に合格することができました。
2	第一志望には落ちてしまいましたが、自分の満足できる大学に進学できました。足立ミライゼミに入る前の私だったら、ここすらも不合格だったかもしれません。
3	第一希望の大学には合格できませんでしたが、成績優秀者として授業料と施設費が免除される制度の対象になることができました。

エ その他塾生の意見・感想

- (ア) 毎週面談や個別指導があり、勉強面だけでなく受験期の心持や進路などの相談にも乗っていただけて、生徒へのサポートがとても手厚く素晴らしい塾でした。
- (イ) 金銭的には一般の塾に通うことは厳しい状況にあったため、足立ミライゼミの存在はとても大きく、助けられました。
- (ウ) 先生方には親切丁寧なご指導をいただき大変感謝しております。英語が得意なので、足立ミライゼミで英語の先生としてアルバイトをし、恩返しができればと思っています。

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件 名	「高校生世代応援支援金」の実績および申請状況について																			
所 管 部 課	あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課																			
内 容	部活動や習い事、資格取得などにチャレンジしたい高校生世代へ 5 万円を支給する「高校生世代応援支援金」の令和 7 年度の実績および令和 8 年度の申請状況について、以下のとおり報告する。 1 令和 7 年度実績 (1) 内訳 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>令和 7 年度</th><th>【参考】令和 5 年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>募集件数</td><td>6 0 0 件</td><td>3 0 0 件</td></tr> <tr> <td>申請件数</td><td>1, 0 4 4 件</td><td>2 1 0 件</td></tr> <tr> <td>申請者</td><td>保護者 8 8 8 件 (8 5. 1 %) 本人 1 5 6 件 (1 4. 9 %) </td><td>保護者 2 0 0 件 (9 5. 2 %) 本人 1 0 件 (4. 8 %) </td></tr> <tr> <td>支給件数</td><td>5 1 8 件 (支給率 4 9. 6 %)</td><td>5 4 件 (支給率 2 5. 7 %)</td></tr> <tr> <td>予算執行率</td><td>8 6. 3 %</td><td>1 8. 0 %</td></tr> </tbody> </table> ※令和 6 年度は制度の再構築を行ったため未実施 【参考（支給要件）】 以下の 1 から 3 の要件をすべて満たす方 1 足立区に在住している方 2 平成 2 0 年 4 月 2 日から平成 2 3 年 4 月 1 日生まれの方、もしくは、学校教育法（昭和 2 2 年法律第 2 6 号）に規定する高等学校の全日制、定時制もしくは通信制の課程、高等専門学校、専修学校高等課程、中等教育学校後期課程又は特別支援学校の高等部に在籍している方 3 課税世帯で保護者の税額控除前の区市町村民税所得割合計額が 105, 000 円以下の方【年収目安 500 万円（親 2 人、高校生 1 人、子 1 人の世帯をモデルにした場合）】		項目	令和 7 年度	【参考】令和 5 年度	募集件数	6 0 0 件	3 0 0 件	申請件数	1, 0 4 4 件	2 1 0 件	申請者	保護者 8 8 8 件 (8 5. 1 %) 本人 1 5 6 件 (1 4. 9 %)	保護者 2 0 0 件 (9 5. 2 %) 本人 1 0 件 (4. 8 %)	支給件数	5 1 8 件 (支給率 4 9. 6 %)	5 4 件 (支給率 2 5. 7 %)	予算執行率	8 6. 3 %	1 8. 0 %
項目	令和 7 年度	【参考】令和 5 年度																		
募集件数	6 0 0 件	3 0 0 件																		
申請件数	1, 0 4 4 件	2 1 0 件																		
申請者	保護者 8 8 8 件 (8 5. 1 %) 本人 1 5 6 件 (1 4. 9 %)	保護者 2 0 0 件 (9 5. 2 %) 本人 1 0 件 (4. 8 %)																		
支給件数	5 1 8 件 (支給率 4 9. 6 %)	5 4 件 (支給率 2 5. 7 %)																		
予算執行率	8 6. 3 %	1 8. 0 %																		

(2) アンケート結果

項番	内容	回答
1	高校生世代応援支援金で希望する活動や経験ができましたか？	できた 98%
2	今後も夢や希望の実現に向けてチャレンジしようと思いますか？	そう思う 99%

項番	当事業を知ったきっかけ	割合
1	あだち広報	37%
2	学校からのお知らせ	21%
3	区HP	13%
4	口コミ・知人からの紹介	9%
5	区SNS	6%
6	その他（福祉事務所・奨学金説明会など）	5%
7	無回答	9%

項番	使用用途	内訳（一例）	割合
1	部活・クラブ活動費	部活動費、遠征費、ユニホーム代	33.6%
2	学力向上	学習塾の費用、参考書代、模試受験料	33.2%
3	進学・就職準備に係る経費	オープンキャンパス時の交通費、PC代	22.0%
4	検定・資格試験に係る経費	英語検定費用、漢字検定費用	11.2%

(3) 受給者からの主な声

【高校生世代】

- ア 部活動の道具が購入でき、英検の受験も積極的に臨むことができました。
- イ 高校生世代応援支援金のおかげで勉強により打ち込むことができました。資格取得に向けた本を買って、将来の自分の可能性を広げることができました。
- ウ 高校生世代応援支援金ありがとうございました。将来に向け、エールをいただいた気持ちになりました。大学入試までもう少しですが、頑張ってチャレンジします。

【保護者】

- ア 塾の講習費用が高額なので、受講させるのをためらいましたが、受講することができて、本人のやる気にもつながったと思います。
- イ 今回のような支援金があるのを初めて知り、「本当に救われた」という気持ちが正直なところです。部活に励んでいる娘に、合宿だけは不参加で、ともいえず悩み苦しみました。本当にありがとうございました。
- ウ このような高校生世代応援支援金をいただけたことで、なかなか手が出せないことへのチャレンジをすることができた方はたくさんいたと思います。

(4) 実施結果の分析

- ア 令和5年度と比較して大幅に申請件数が増加し、多くの若者が経験・体験にチャレンジすることができた。
- イ その要因の一つとして「アダチ若者会議」での若者の意見を参考に、対象者や対象経費を拡充し、再度制度設計を行った結果が表れたものと考えられる。
- ウ 区内高校の教室の掲示板や連絡アプリを通じた電子媒体からの案内による情報発信の強化を図った結果、生徒本人および保護者にも直接届く効果があったことがうかがえる。
- エ 受給者の感想からは、前払いによる5万円の支援がなければ、チャレンジをすることすらあきらめていたケースも見受けられた。
- オ 支給後に、アンケートとともに、使用用途が確認できる領収書や明細書等の提出を依頼したところ、73%の利用者から提出があった。提出書類を確認したところ、夢やチャレンジに係る費用として適切に活用されていたことを確認した。
- カ 受給者の感想や実施結果を鑑み、今年度も引き続き現行と同様のスキームで実施し、若者のチャレンジを後押ししていく。

2 令和8年度の申請状況および支給スケジュール

- (1) 申請件数（6月19日現在）
453件

(2) 支給スケジュール

審査要件を満たした方は、高校生世代本人もしくは保護者の口座へ一括支給する。

	<table border="1"> <tr> <th data-bbox="427 241 1050 309">申請時期</th><th data-bbox="1050 241 1433 309">支給時期</th></tr> <tr> <td data-bbox="427 309 1050 358">令和８年６月３０日までに申請した方</td><td data-bbox="1050 309 1433 358">７月末に支給予定</td></tr> <tr> <td data-bbox="427 358 1050 459">それ以降に申請した方</td><td data-bbox="1050 358 1433 459">申請月の翌月末に 支給予定</td></tr> </table> (3) その他 ア 多くの若者に情報が届くよう、今年度からはさらに区外の都立高校にも当事業の案内を行い、区外に通う高校生にも情報を届けていく。 イ SNSで引き続き活用事例などを定期的に紹介しながら、若者の夢の実現を後押ししていく。	申請時期	支給時期	令和８年６月３０日までに申請した方	７月末に支給予定	それ以降に申請した方	申請月の翌月末に 支給予定
申請時期	支給時期						
令和８年６月３０日までに申請した方	７月末に支給予定						
それ以降に申請した方	申請月の翌月末に 支給予定						

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件 名	乳幼児を対象とした夏の遊び場確保事業の実施について																						
所 管 部 課	子ども家庭部 子ども政策課																						
内 容	乳幼児を対象とした夏の室内遊び場の確保対策として、以下の事業を実施する。																						
	1 事業名 「夏の遊び場 2 0 2 6」																						
	2 目的 猛暑により屋外での遊びが困難な場合においても、子どもたちが安全に室内で遊べる場を提供する。																						
	3 日時及び会場																						
	<table><tr><th>NO.</th><th>日にち</th><th>会 場</th><th>時 間</th></tr><tr><td>1</td><td>7 月 19 日（日）</td><td rowspan="2">すこやかプラザ あだち 3 階研修室、1 階フロア</td><td rowspan="6">10 時～ 15 時</td></tr><tr><td>2</td><td>7 月 20 日（月・祝）</td></tr><tr><td>3</td><td>8 月 1 日（土）</td><td rowspan="2">勤労福祉会館 2 階ホール他</td></tr><tr><td>4</td><td>8 月 2 日（日）</td></tr><tr><td>5</td><td>8 月 29 日（土）</td><td rowspan="2">足立区役所 庁舎ホール、ホワイエ</td></tr><tr><td>6</td><td>8 月 30 日（日）</td></tr></table>			NO.	日にち	会 場	時 間	1	7 月 19 日（日）	すこやかプラザ あだち 3 階研修室、1 階フロア	10 時～ 15 時	2	7 月 20 日（月・祝）	3	8 月 1 日（土）	勤労福祉会館 2 階ホール他	4	8 月 2 日（日）	5	8 月 29 日（土）	足立区役所 庁舎ホール、ホワイエ	6	8 月 30 日（日）
	NO.	日にち	会 場	時 間																			
	1	7 月 19 日（日）	すこやかプラザ あだち 3 階研修室、1 階フロア	10 時～ 15 時																			
	2	7 月 20 日（月・祝）																					
	3	8 月 1 日（土）	勤労福祉会館 2 階ホール他																				
	4	8 月 2 日（日）																					
5	8 月 29 日（土）	足立区役所 庁舎ホール、ホワイエ																					
6	8 月 30 日（日）																						
4 対象者 乳幼児とその保護者																							
5 主な内容（予定）																							
(1) 全施設共通の遊び場																							
<table><tr><th>NO.</th><th>コーナー</th><th>内 容</th></tr><tr><td>1</td><td>0・1 歳</td><td>ハイハイコーナー、ウレタン遊具</td></tr><tr><td>2</td><td>2・3 歳</td><td>ボールプール、ウレタン積み木</td></tr><tr><td>3</td><td>4・5 歳</td><td>段ボール迷路</td></tr><tr><td>4</td><td>共通コーナー</td><td>移動図書館（絵本テント） おはなし会（中央図書館他）</td></tr></table>			NO.	コーナー	内 容	1	0・1 歳	ハイハイコーナー、ウレタン遊具	2	2・3 歳	ボールプール、ウレタン積み木	3	4・5 歳	段ボール迷路	4	共通コーナー	移動図書館（絵本テント） おはなし会（中央図書館他）						
NO.	コーナー	内 容																					
1	0・1 歳	ハイハイコーナー、ウレタン遊具																					
2	2・3 歳	ボールプール、ウレタン積み木																					
3	4・5 歳	段ボール迷路																					
4	共通コーナー	移動図書館（絵本テント） おはなし会（中央図書館他）																					

	(2) 施設別の特色ある遊び場 ア すこやかプラザ あだち 1階にある子育てサロンの横に乳児向けスペースを設置し、一体的に遊べる場を提供する。 イ 勤労福祉会館 2階フロアを貸し切り、部屋ごとに年齢別の遊び場を設置することで、同年齢の子ども同士が安心して遊べるとともに、落ち着いた環境の中で集中して遊べる場を提供する。 ウ 足立区役所 中央図書館と連携し、絵本が自由に読めるスペースの設置や絵本の出張貸出を実施する。さらに、8月29日にはアトリウムで東京藝術大学連携事業「親子コンサート」を同時開催し、本や芸術に触れる機会を提供する。 6 主なPR方法 (1) あだち広報6月25日号、区ホームページ、区公式SNS、子育て支援アプリに掲載するほか、区施設内にポスター及びチラシを設置する。 ※ 区施設は、本庁舎のほか、図書館、保健センター、子育てサロンなどの子育て関連施設に配布予定とする。 (2) 教育・保育施設にポスターとチラシを配付し、園児の保護者に周知する。さらに、保護者連絡用アプリを活用してチラシデータを直接配信する。
--	---

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件名	足立区立保育所の指定管理者の指定について														
所管部課	子ども家庭部 私立保育園課														
内 容	足立区子ども施設指定管理者等選定審査会（以下「審査会」という。）における選定審査の結果、以下のとおり候補者を選定し、議会の議決を経て指定管理者として指定したため、報告する。														
	1 対象施設														
	<table><tr><th>名称</th><th>施設所在地</th></tr><tr><td>青井保育園</td><td>足立区青井三丁目 2 4 番 2 - 1 0 1 号</td></tr><tr><td>五反野保育園</td><td>足立区足立二丁目 2 6 番 1 4 号</td></tr></table>			名称	施設所在地	青井保育園	足立区青井三丁目 2 4 番 2 - 1 0 1 号	五反野保育園	足立区足立二丁目 2 6 番 1 4 号						
	名称	施設所在地													
	青井保育園	足立区青井三丁目 2 4 番 2 - 1 0 1 号													
	五反野保育園	足立区足立二丁目 2 6 番 1 4 号													
	2 指定管理料（見積り金額 ※税込み）														
	指定管理料は、「足立区公設民営保育園管理運営委託料支出要綱」の規定に基づき、実績に応じて精算処理を行っている。したがって、すべての施設において非精算の指定管理料は存在しない。														
	<table><tr><th rowspan="2">名称</th><th rowspan="2">定員 ※1</th><th>指定管理料</th></tr><tr><th>前回選定時指定管理料</th></tr><tr><td rowspan="2">青井 保育園</td><td rowspan="2">102</td><td>2 3 0 , 0 0 0 , 0 0 0 円</td></tr><tr><td>1 9 6 , 1 9 7 , 0 0 0 円 （平成 2 7 年度）</td></tr><tr><td rowspan="2">五反野 保育園</td><td rowspan="2">135</td><td>2 2 5 , 0 0 0 , 0 0 0 円</td></tr><tr><td>2 2 6 , 0 0 8 , 0 0 0 円 （平成 2 9 年度）</td></tr></table>			名称	定員 ※1	指定管理料	前回選定時指定管理料	青井 保育園	102	2 3 0 , 0 0 0 , 0 0 0 円	1 9 6 , 1 9 7 , 0 0 0 円 （平成 2 7 年度）	五反野 保育園	135	2 2 5 , 0 0 0 , 0 0 0 円	2 2 6 , 0 0 8 , 0 0 0 円 （平成 2 9 年度）
	名称	定員 ※1	指定管理料												
前回選定時指定管理料															
青井 保育園	102	2 3 0 , 0 0 0 , 0 0 0 円													
		1 9 6 , 1 9 7 , 0 0 0 円 （平成 2 7 年度）													
五反野 保育園	135	2 2 5 , 0 0 0 , 0 0 0 円													
		2 2 6 , 0 0 8 , 0 0 0 円 （平成 2 9 年度）													
※ 1 0 歳児保育の有無や各クラスの定員により単価が変動するため、必ずしも定員と指定管理料は比例していない。															
※ 2 五反野保育園は、前回選定時（平成 2 7 年度）は区立であったため、指定管理初年度（平成 2 9 年度）の金額を表示する。															
3 指定の期間															
令和 9 年 4 月 1 日から令和 1 9 年 3 月 3 1 日まで（1 0 年間） ただし、五反野保育園は令和 9 年 4 月 1 日から令和 1 4 年 3 月 3 1 日まで（5 年間）															

4 指定管理者の候補者、応募事業者数、現在の指定管理者

現在の指定管理者は、候補者に同じ。

名称	候補者	応募者数
	所在地	
青井 保育園	社会福祉法人からしだね (代表者 春見 静子)	3 者
	東京都足立区梅田七丁目 1 9 番 2 3 号	
五反野 保育園	株式会社日本保育サービス (代表者 坂井 徹)	2 者
	東京都港区港南一丁目 2 番 7 0 号	

5 候補者となった理由・ポイント

名称	ポイント
青井 保育園	保育・教育の取り組みの実効性や人材の確保・育成及び職員の管理の実効性に優れており、現在のサービスを維持できる水準以上の事業者であると考えられる。
五反野 保育園	園長の適性や姿勢や既存園の実地調査の項目が高く、現在のサービスを維持できる水準以上の事業者と考えられる。

6 候補者となった経過

(1) 公募

令和 7 年 4 月 2 5 日～令和 7 年 5 月 2 3 日

(2) 財務状況調査の結果

名称	候補事業者	財務状況調査の結果
青井 保育園	社会福祉法人 からしだね	「適合」 【税理士コメント】 自己資本比率が高水準である。収益性がやや低下しているが財務的に安定しており、持続可能性はある。
五反野 保育園	株式会社日本 保育サービス	「最適合」 【税理士コメント】 とても体力がある会社である。財務も安定しており、持続可能性はとても高い。

(3) 選定審査会

ア 審査会開催状況

開催日	内 容
令和7年8月8日	第一次選考（書類選考） 第二次選考（事業者、園長予定者ヒアリング等）

イ 審査委員構成（計9名）

種別	氏 名	役 職 等
学識経験者 (有識者含む)	富岡 麻由子 【委員長】	帝京科学大学教育人間科学部 幼児保育学科准教授
	萩原 里紗	明海大学経済学部 准教授
	横畑 泰希	東京未来大学こども心理学部 こども心理学科准教授
	加藤 奈保子	公認会計士
団体代表	杉田 直子	足立区民生・児童委員協議会
	高橋 俊哉	足立区社会福祉協議会 福祉事業部長
区職員	伊東 貴志	福祉部長
	馬場 優子	衛生部長
	楠山 慶之	子ども家庭部長

ウ 審査会からの付帯事項

名称	付帯事項
青井保育園	なし
五反野保育園	なし

エ 労働条件審査等

選定審査会において、候補となった事業者に対し、社会保険労務士2名による労働条件審査を実施した。

その結果、青井保育園を運営する社会福祉法人からしだねに要
是正事項および指摘事項があったが、是正対応の確認を行い、
全ての候補者が合格となった

7 今後の方針

指定の期間開始前に、足立区教育長と事業者代表者との間で協定書
を締結する。

令和 8 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

令和 8 年 7 月 2 3 日

【 審議・調査事項 報告事項 情報連絡事項 】

件名	令和7年度学童保育室における実地調査の結果について																
所管部課	子ども家庭部 学童保育課																
内容	学童保育室における保育の質の維持・向上を目的とし、学童保育マニュアルで定める評価項目チェックリストに基づいて、直営学童保育室等に実施した実地調査について結果を報告する。																
	1 令和7年度実施学童保育室数																
	<table><tr><td>施設種別</td><td>施設数</td></tr><tr><td>直営学童保育室</td><td>2施設 3室</td></tr><tr><td>住区学童保育室</td><td>33施設 35室</td></tr><tr><td>民設学童保育室</td><td>11施設 11室</td></tr><tr><td>合計</td><td>46施設 49室</td></tr></table>			施設種別	施設数	直営学童保育室	2施設 3室	住区学童保育室	33施設 35室	民設学童保育室	11施設 11室	合計	46施設 49室				
	施設種別	施設数															
	直営学童保育室	2施設 3室															
	住区学童保育室	33施設 35室															
	民設学童保育室	11施設 11室															
	合計	46施設 49室															
	※ 2年に1回、約半数の施設で実地調査を実施。今年度対象の学童保育室は本調査が2回目の実施となる（新規開設室を除く）。																
	2 令和7年度の主な指摘内容とその対応状況																
(1) 評価項目チェックリストにおいて指摘が多かった項目																	
<table><tr><td></td><td>具体的内容</td><td>施設数</td><td>対応状況</td></tr><tr><td rowspan="2">1</td><td>アレルギー対応 ① 保護者と年2回の面談をしていない等</td><td>27 (55%)</td><td>年2回以上の面談実施し、面談の内容は書面にて保護者に確実に渡すよう指導</td></tr><tr><td>② おやつ提供時だけでなく購入時や収納時のダブルチェックや記録が一部できていない</td><td>16 (33%)</td><td>決められたタイミングでダブルチェック及び記録を実施、アレルギー児の食材は別保管にする等、適切におやつ提供ができるよう研修や巡回で指導</td></tr><tr><td>2</td><td>避難経路上の危険箇所が記載された屋外保育確認表を作成していない</td><td>18 (37%)</td><td>屋外保育確認表を作成し、危険箇所については全職員で確認して安全に避難できるよう指導</td></tr></table>				具体的内容	施設数	対応状況	1	アレルギー対応 ① 保護者と年2回の面談をしていない等	27 (55%)	年2回以上の面談実施し、面談の内容は書面にて保護者に確実に渡すよう指導	② おやつ提供時だけでなく購入時や収納時のダブルチェックや記録が一部できていない	16 (33%)	決められたタイミングでダブルチェック及び記録を実施、アレルギー児の食材は別保管にする等、適切におやつ提供ができるよう研修や巡回で指導	2	避難経路上の危険箇所が記載された屋外保育確認表を作成していない	18 (37%)	屋外保育確認表を作成し、危険箇所については全職員で確認して安全に避難できるよう指導
	具体的内容	施設数	対応状況														
1	アレルギー対応 ① 保護者と年2回の面談をしていない等	27 (55%)	年2回以上の面談実施し、面談の内容は書面にて保護者に確実に渡すよう指導														
	② おやつ提供時だけでなく購入時や収納時のダブルチェックや記録が一部できていない	16 (33%)	決められたタイミングでダブルチェック及び記録を実施、アレルギー児の食材は別保管にする等、適切におやつ提供ができるよう研修や巡回で指導														
2	避難経路上の危険箇所が記載された屋外保育確認表を作成していない	18 (37%)	屋外保育確認表を作成し、危険箇所については全職員で確認して安全に避難できるよう指導														

3	医薬品や便・嘔吐物処理物品が適切に準備、保管されていない	16 (33%)	消毒薬がすぐに用意できる置き場や手順の改善、暗所での保管等、 実地調査時に直接指導し巡回の際に準備できたことを確認
4	保護者会の参加が7割に達しない、参加しやすい取り組みができていない等	30 (61%)	該当施設のうち8割は、不参加保護者に対し資料配布や保護者会の内容を周知し、改善確認済 参加率向上のための課題や工夫を話し合う交流研修を実施することを、巡回の際に指導

(2) 実地調査を実施した学童保育室への今後の対応

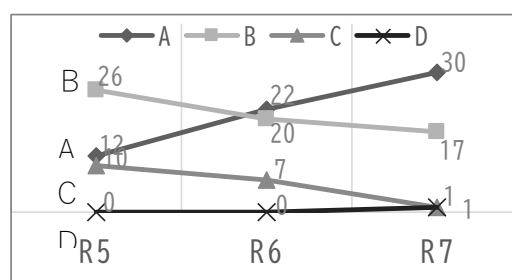
- ア 巡回訪問にて、提出された事業改善計画の進捗状況を確認、改善に向けて支援する。
- イ 指摘事項が多かった項目については、文書で全学童保育室に周知するとともに、研修等を実施し学童保育室の職員全体の意識改善を図る。

3 実地調査の効果

(1) 令和5年度から令和7年度の比較

AからDの4段階で評価を実施。A評価の割合が3年間で18ポイントアップした。

【評価結果推移（評価基準別）】



【評価基準】

項目点数率

A：90～100%

B：80～89%

C：70～79%

D：69以下

(2) 指摘が多かった項目の改善状況

令和6年度に指摘が多かった項目については、実地調査を実施しなかった施設を含め全施設に対して研修等で周知した。結果、令和7年度の実地調査では、指摘される施設が減少した。

今後は分かりやすい文書での周知や研修の参加率を上げる等、学童保育室全体の保育の質の維持・向上を目指す。

【指摘内容及び対応状況】 □ 内は令和6年度の件数/実施保育室数

具体的内容	対応状況
個人情報の取扱いの理解不足 7件/49室〔26件/50室〕	令和7年9月に個人情報の重要性や他施設の取組を共有できる研修を実施
家具の転倒防止が不十分である 8件/49室〔25件/50室〕	実地調査時に直接指導し、評価報告訪問等の際に改善を確認
区への報告（30分ルール）が徹底されていない 3件/49室〔12件/50室〕	

4 令和8年度の実地調査予定

施設種別	施設数	調査周期
直営学童保育室	2施設 3室	2年に1回
住区学童保育室	35施設 37室	
民設学童保育室	13施設 13室	
業務委託学童保育室	9施設 10室	毎年実施
指定管理学童保育室	11施設 18室	
合計	70施設 81室	

【参考】巡回と実地調査について

（1）巡回

保育の相談、確認等のため実地調査の有無に関係なく年に複数回不定期に学童保育室に赴き指導、助言等を実施する。

（2）実地調査

2年に1回または毎年、学童保育マニュアルに定める評価項目チェックリストに基づいて区の職員が学童保育室を訪問し、事業運営や育成支援等の状況を統一的かつ客観的な基準で評価・助言を行い、学童保育室の質の維持・向上を図る。